2021年 2月　交野市教育委員会

目次

1．目的

2．計画場所

3．計画概要

計画条件の設定

1） 造成計画

2） 道路計画

3） 雨水排水計画

4） 汚水排水計画

5） 公園緑地計画

施設の内容･配置と敷地等の検討

1） 造成設計

2） 道路設計

3） 雨水排水設計

4） 汚水排水設計

5） 公園緑地設計

4．基本設計図

1） 案内図

2） 現況測量図

3） 土地利用図

4） 造成計画平面図

5） 造成計画断面図-1

6） 造成計画断面図-2

7） 道路計画平面図

8） 道路縦断面図(私部青山線)

9） 道路縦断面図(私部 55 号線)

10)道路縦断面図(青山 12 号線)

11)縦断面図(緑道)

12)縦断面図(学校敷地)

13)道路計画断面図(私部青山線-1)

14)道路計画断面図(私部青山線-2)

15)道路計画断面図(私部 55 号線)

16)道路計画断面図(青山 12 号線-1)

17)道路計画断面図(青山 12 号線-2)

18)道路計画断面図(緑道)

19)拡幅道路標準断面図

20)歩道床板橋図

21)雨水排水計画平面図

22)付替用水管図(平面図･縦断図)

23)付替用水管構造図-1

24)付替用水管構造図-2

25)公共下水付替計画図(平面図･縦断図･構造図)

26)既存樹木平面図-1

27)既存樹木平面図-2

28)既存樹木平面図-3

29)既存樹木平面図-4

30)既存樹木ﾘｽﾄ-1

31)既存樹木ﾘｽﾄ-2

32)既存樹木ﾘｽﾄ-3

33)既存樹木ﾘｽﾄ-4

34)既存樹木ﾘｽﾄ-5

35)仮設計画図(参考図)

5．概算工事工程･建設概算工事費

概算工事工程

建設概算工事費

1. 目的

施設一体型小中一貫校の基本設計にともなう土木基本設計として、「交野市立第一中学校区　魅力ある学校づくり事業基本方針・基本計画」（令和 2 年 3 月　交野市教育員会）に基づき、整備計画地における建築等の配置や外構計画との整合性を図り、諸施設の形状や配置、宅地造成やそれに伴う擁壁、排水や水路関係、道路の基本設計を行うことを目的とします。

また、新設される小中一貫校の児童生徒の学習環境はもとより登下校や関連施設への移動の際の安全を重視した計画とします。

加えて、豪雨による浸水対策など水害等も考慮し、災害に強いインフラ整備を行うことを目的とします。

2. 計画場所

整備計画地：大阪府交野市私部1丁目地内の下記の地番等　　合計約 24,035　㎡

- 交野小学校敷地：2487-3、2487-5、2487-6　　（計　21,242.6　㎡）
- 旧第一、第二給食センター敷地：2486-3、2565-3　　（計　2,006.92 ㎡）
- 準用河川私部北川堤塘敷の一部　　（約　785　㎡）

3. 計画概要

■設計条件の設定

関係所管との協議内容に基づき、指導内容や所管の方針、関係法令等を遵守し、造成、排水、道路、水路、緑地等に係る土木造成開発の基本設計を行います。

1）造　成　計　画　：現況敷地の形状を活かし、擁壁等の土木構造物を設けることなく極力大規模な造成行為や排水流域の変更が出ないよう敷地の計画レベルを設定し、切土・盛土に係る土量のバランスを図ります。

2）道　路　計　画　：敷地境界線をセットバックさせ、学校敷地周囲に幅員2mの歩道を確保することとし、道路の改修を行います。東側の現況水路については、歩道設置に伴う改修計画の中で敷地側に切り回すことで歩道を設け安全確保に努めます。

3）雨 水 排 水 計 画：敷地内の雨水流下能力を維持するとともに、周辺への影響も考慮し、敷地内において一定の雨水流出抑制機能も付加するように努めます。

4）汚 水 排 水 計 画：公共下水道施設へ放流します。また、計画敷地内にある公共下水道については、下流公共下水道へと流下可能なルートで、付け替えを計画します。

5）公 園 緑 地 計 画：現況堤塘敷の樹木を極力保存することに加え、校舎建築の外構での緑地計画との調整を図ることで緑地率を確保します。

その他、開発行為に係る防火水槽の設置や、消防活動空地の確保、消防車両等の大型車両が支障なく出入りできる入口形態の検討や、開校後の種々のメンテナンスが効率的に行えるよう計画します。

■施設の内容・配置と敷地等の検討

1）造成設計

現況敷地では、校舎部分の地盤高さと運動場の地盤高さでは約 80 ㎝程度の差があり運動場が高くなっています。そのため過去には、豪雨による雨水が校舎内に流入し、床上まで浸水したこともあります。

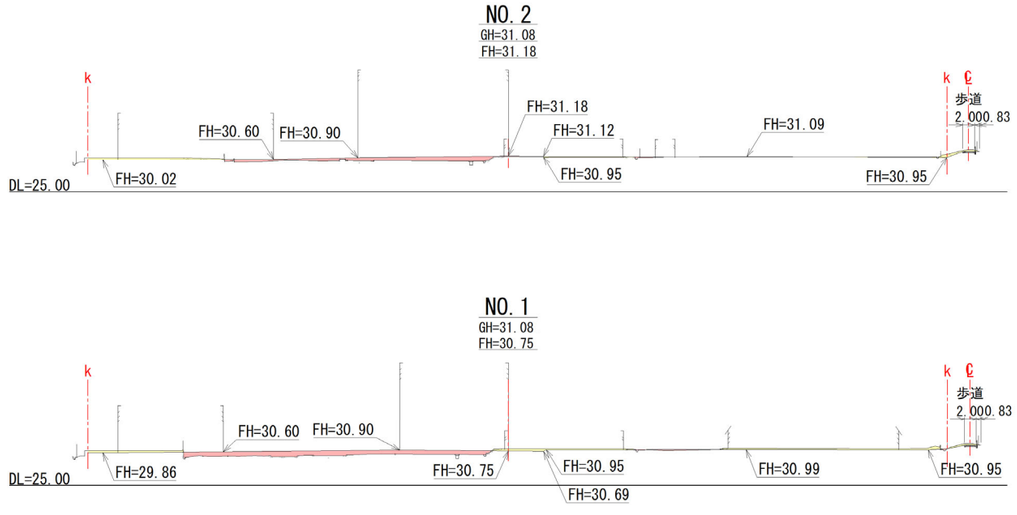
今後、このような被害を回避するため、校舎への雨水流入がないよう地盤レベルの設定を行います。

現況写真（校舎部とグラウンド部に高低差がある）

現況写真（約 80 ㎝程度グラウンド部が高い）

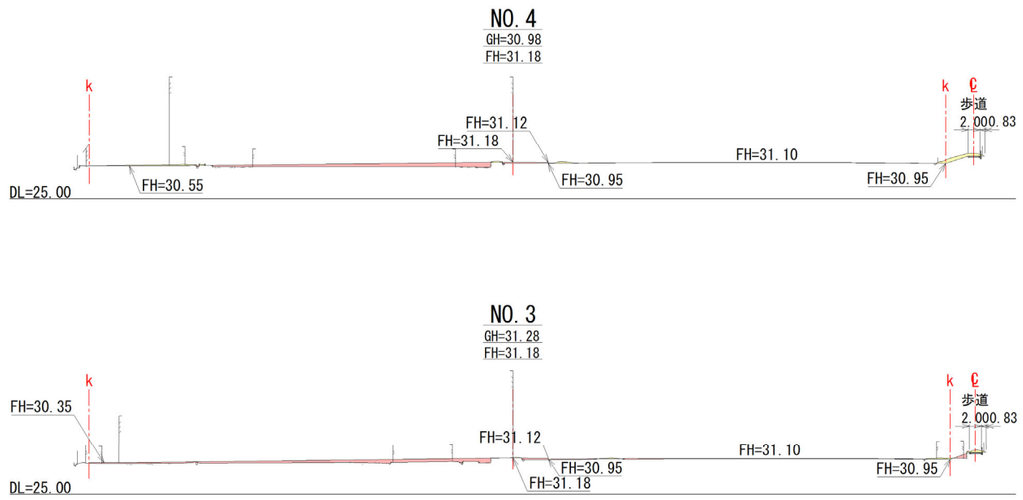
- 計画レベルの設定：外周道路のレベルを基本に敷地外周部の高さを設定し、敷地内の造成については、出来る限り土量バランスを図る計画レベルとします。また、現況流域を考慮した計画レベルの設定を行います。
- 造成形状:既存建物部分は、切土高、盛土高をおおよそ1m以下とする。現況グラウンドは、基本的に排水勾配の見直しによる鋤取り程度とします。
- 宅地擁壁：大阪府住宅まちづくり部建築指導室「擁壁構造設計指針」を準拠し、安全な構造とします。
- 法面が発生した場合は、30 度以下とし安全性を図ります。

◇　造成計画断面図-1



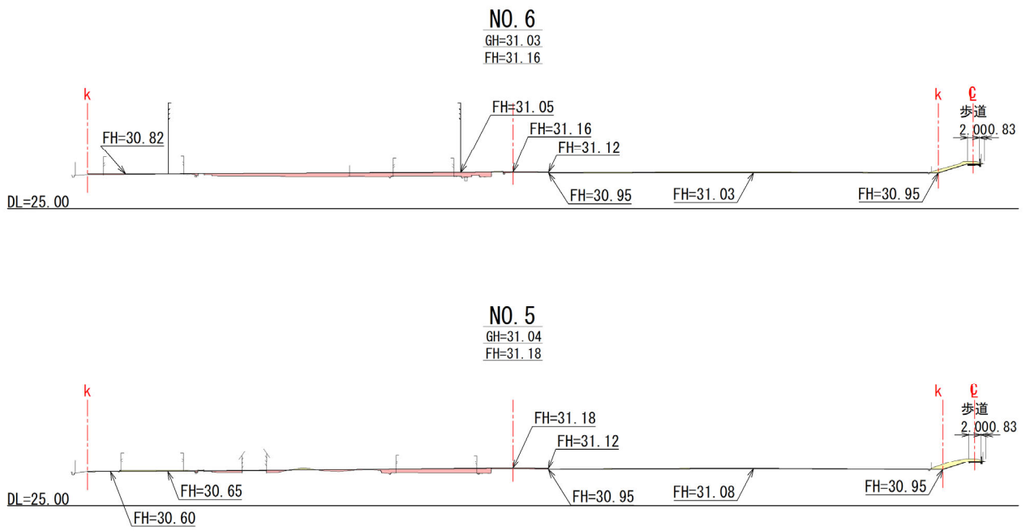
※断面位置は P.10 造成計画平面図参照

◇ 造成計画断面図-2



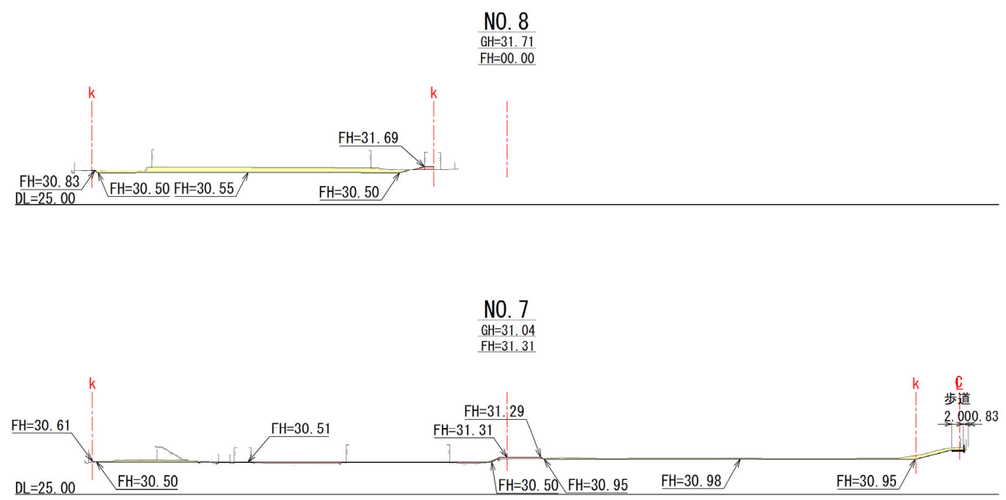
※断面位置は P.10 造成計画平面画図参照

◇ 造成計画断面図-3



※断面位置は P.10 造成計画平面図参照

◇ 造成計画断面図-4



※断面位置は P.10 造成計画平面図参照

2)道路設計

道路設計にあたっては、通学の児童生徒の安全確保を最優先し、歩道が設置されていない道路に対しても歩道を設置することを原則に改修を行います。

その際、敷地をセットバックさせることで歩道用地を確保します。

また安全対策として、明確に歩車分離を図るとともに不意な横断等による事故を未然に防ぐため、横断防止柵を設置します。

道路の機能として車両、歩行者双方が安心して利用できるよう、警察との協議も踏まえ、路面標示等のサインの充実や雨水排水機能についても配慮します。

・ 改修道路:◇市道私部青山線(現況幅員:最小約 4.4m～最大約 9.2m)・・・歩道なし

現況写真(南方向)

現況写真(東方向)

◇市道私部55号線（現況幅員：最小約 4.3m～最大約 6.9m）・・・一部片側歩道あり（幅員:約 1.5m）

現況写真（北方向）

現況写真（南方向）

◇市道青山12号線（現況幅員：約 6.4m）・・・歩道なし

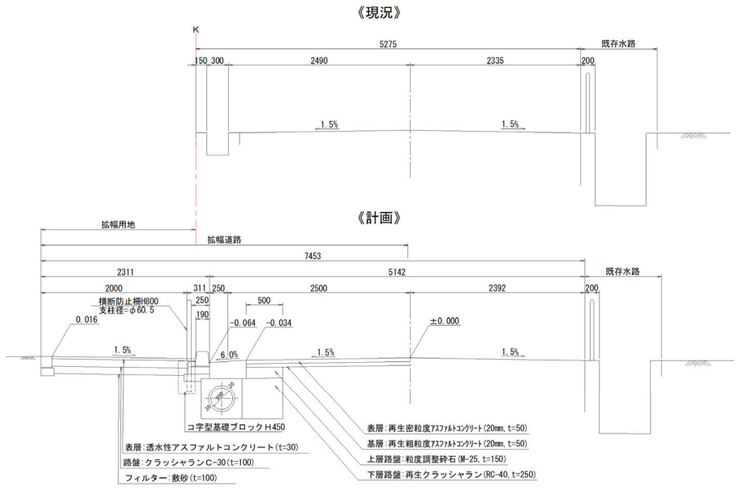
現況写真（北方向）

現況写真（南方向）

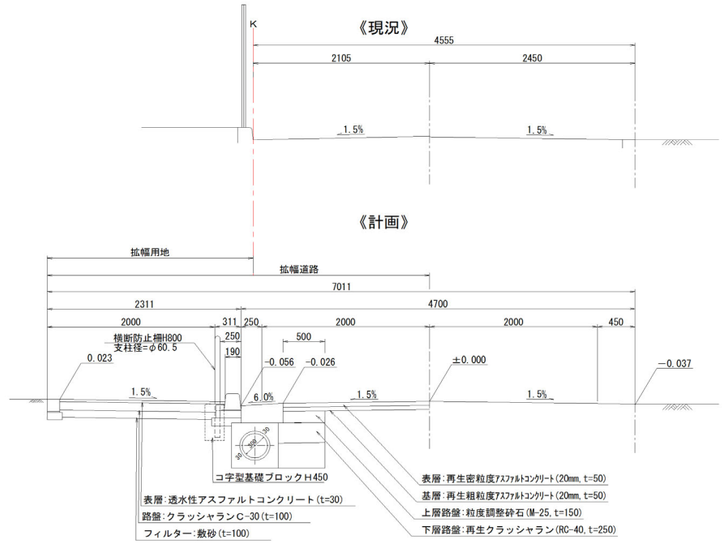
- 計画道路：◇市道私部青山線（計画幅員：最小約 7.5m～最大約 10.4m）・・・片側歩道あり（有効幅員：2.0m）
  ◇市道私部55号線（計画幅員：約 7.0m）・・・片側歩道あり（有効幅員：2.0m）
  ◇市道青山12号線（計画幅員：約 9.1m）・・・片側歩道あり（有効幅員：2.0m）
- 道路構造：交野市開発指導要綱施行基準に準拠します。

◆ 路線毎の道路構成

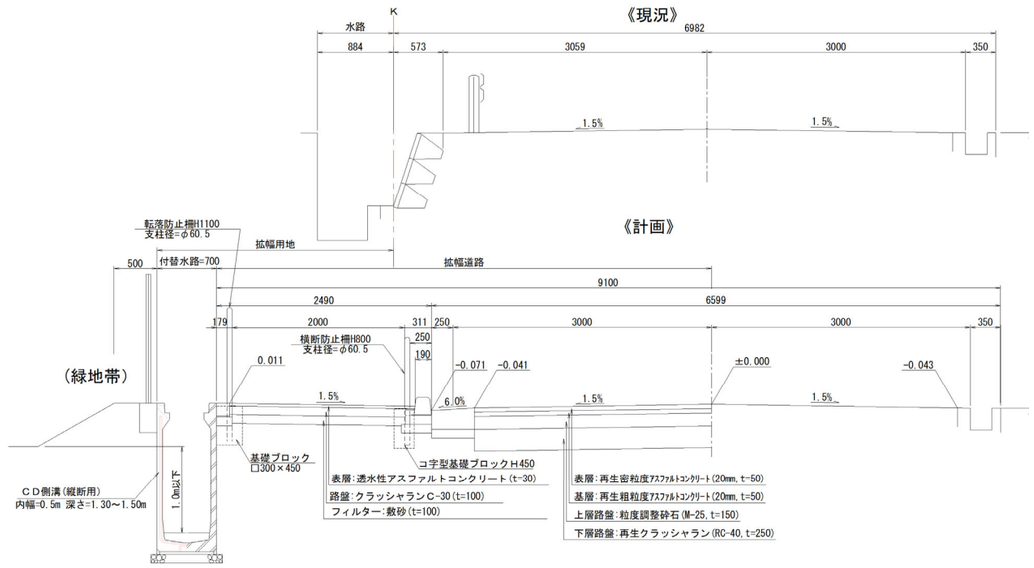
◇ 市道私部青山線



◇ 市道私部55線



◇ 市道青山12号線



3）雨水排水設計

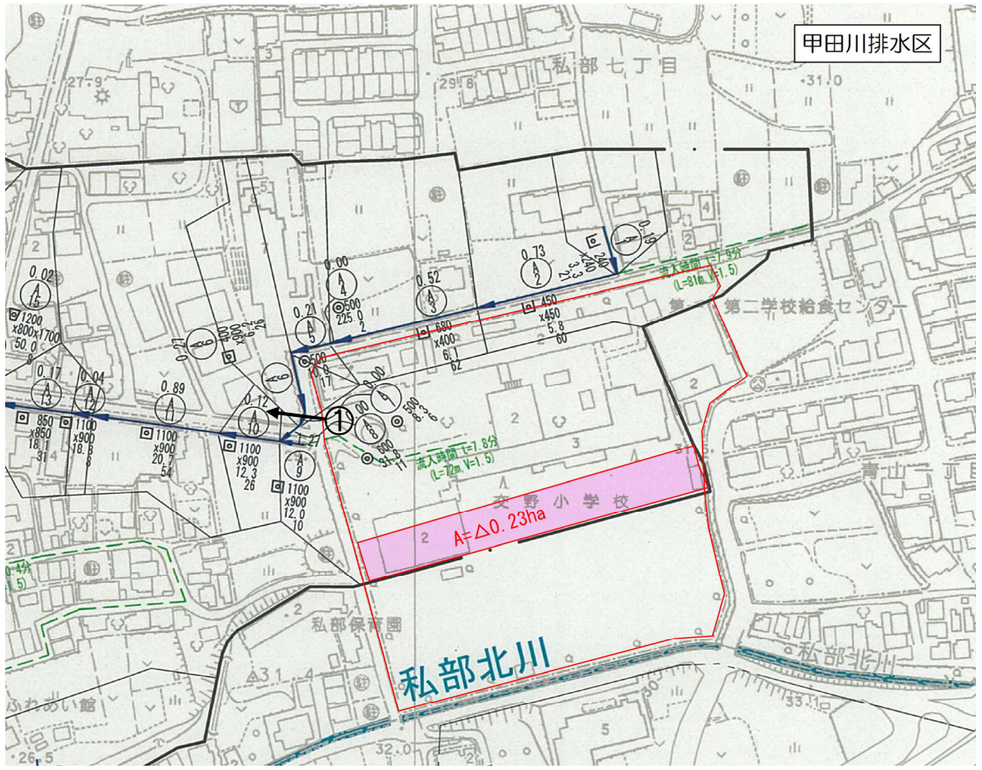
過去の豪雨時に敷地東側から敷地内に雨水が流入し、校舎の一部が浸水するといったこともあったため、雨水排水計画にあたっては、豪雨への対策も考慮しつつ、円滑な雨水流出機能を確保するよう努めます。

また敷地内のグラウンドには、旧校舎が建設される前の水路機能として、用水管(HP φ800)が敷設された経緯があります。

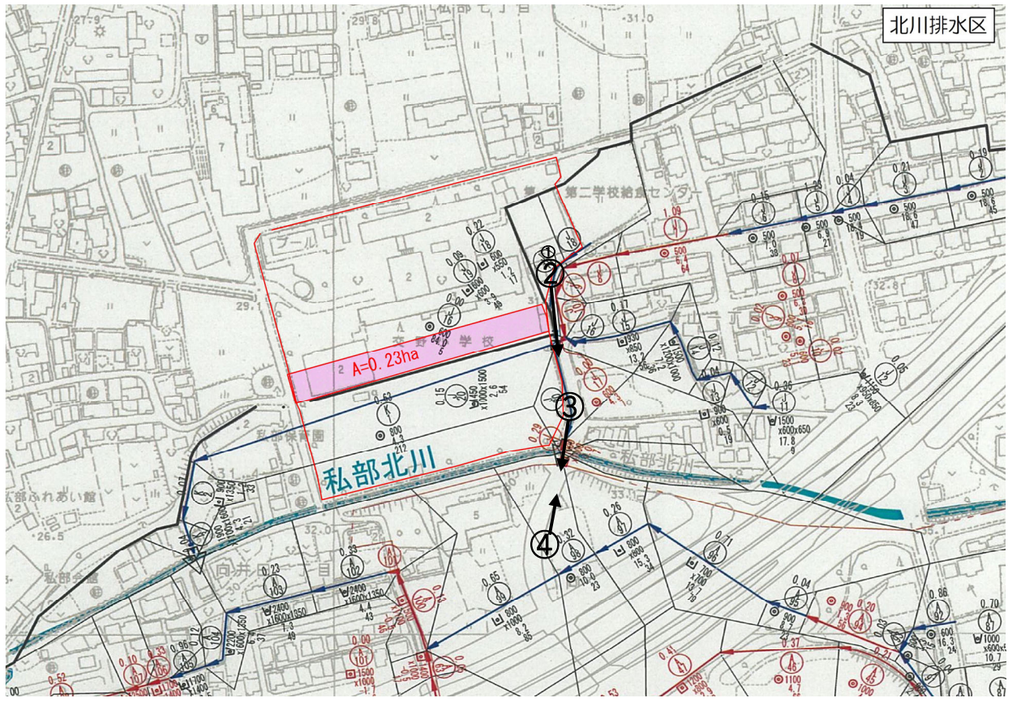
雨水排水設計にあたっては、今後も敷地内の水路機能を維持しながら、校舎の浸水対策も講じるとともに、周辺への影響も考慮し、敷地内において一定の雨水流出抑制機能も付加するよう努めます。

- 計画敷地内の流域：計画敷地内のグラウンドを横断する用水管を境に、北側が甲田川排水区、南側が前川排水区で2つの流域に分かれており、この現況流域を基本に計画します。
- 現況は交野小学校で整備済みであり、本計画による雨水排水の流出増はありません。ただし、整備計画においては、新たに設置するサブグラウンドにオンサイトの校庭貯留機能を計画し、下流水路河川への流出をできる限り低減します。
- 私部北川等周辺水路の氾濫等による非常時には、メイングラウンドにも貯留できる機能を付加します。
- 敷地内用水管の付替え：敷地内のグラウンドを横断している用水管 HP φ800 を、造成するグラウンド整備に合わせて付替えます。構造について、既存施設はヒューム管ですが、新設する施設は消防活動ではしご車等が通行することを考慮し、耐圧構造のボックスカルバート及び FRP 管とします。
- 敷地東側の市道青山12号線沿いを流れる水路については、敷地側へセットバックして整備する歩道拡幅に合わせて学校敷地側へ付け替えることとします。

◇　甲田川排水区



◇　北川排水区



① 現況写真（甲田川排水区放流先）

② 現況写真（私部北川へつながる水路）

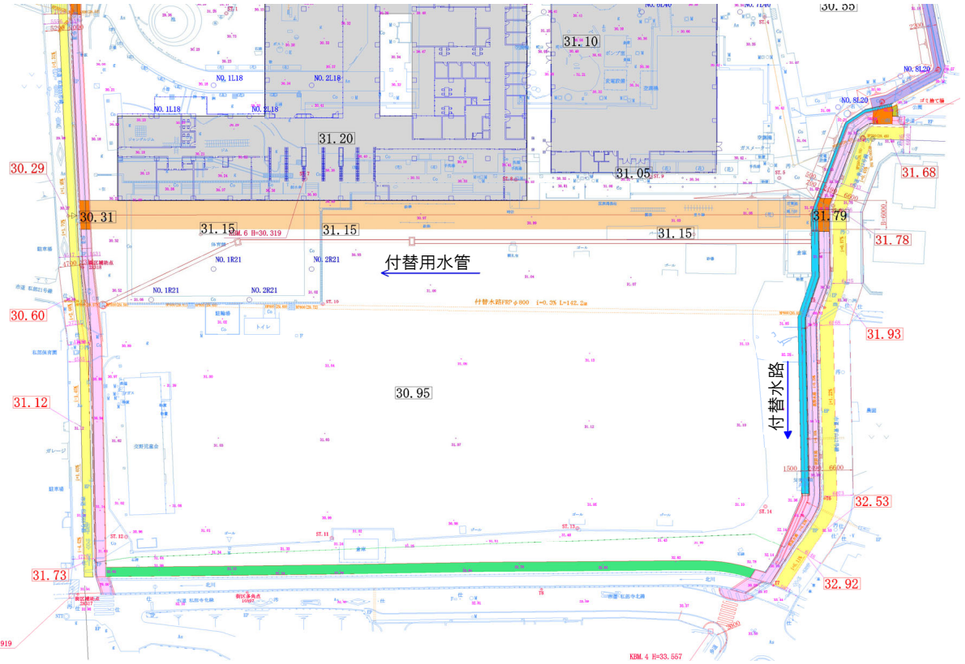
③ 現況写真（私部北川へつながる水路）

④ 現況写真（北川排水区放流先）

◇敷地内用水管の付け替え

- 敷地東側の市道青山 12 号線沿いを流れる水路は、歩道設置に伴い歩車道計画の外側に沿った位置に付け替える。また付替え水路の断面は、現状水路の流下能力を確保した流水断面とします。
- 構造は、自由勾配側溝 500×(1300～1500)、U1000×700 を常時断面に幅 1440 高さ平均 1800 の三面張り構造の複断面、BOX カルバート 1000×1000 とします。
- 既設排水管(HP φ800)は、拡張計画のグラウンド内に位置すること。また、土被りが少なく緊急自動車等重車両の荷重による破損等が想定されるため、位置をグランドの端に寄せ、耐圧管に付け替える。構造は、BOX カルバート 1000×600 及び FRP φ800 とします。

◇ 水路付替計画



現況写真(既設用水管φ800 流入口)

現況写真(既設用水管φ800 放流先付近)

4)汚水排水設計

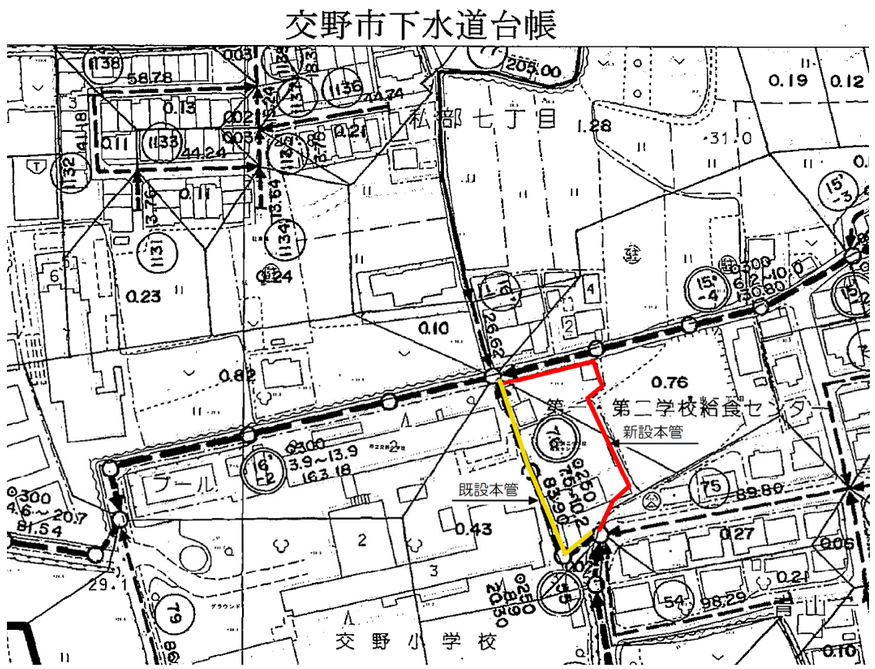
- 計画敷地内には、公共下水道私部神宮寺処理区の汚水本管が敷設されています。その位置は、建築の基本設計においてサブグラウンドとなる箇所を縦断する位置になるため、下水道施設管理担当課と協議し、計画に影響のない位置へ付け替えることとします。
- 構造は、既設管の口径を合わせて、HP 管を VU 管に変更します。

現況写真(付替計画起点人孔付近)

現況写真(付替計画終点人孔付近)

- 公共下水道区域:淀川左岸処理区　私部神宮寺処理分区
- 計画敷地内の公共下水道本管は、敷地東側の区域界沿いに下水道管路用地を確保し、下水道施設を付け替えます。
- 公共下水管付替え計画にあたっては、公共下水道施設流量計算書に基づき計画し、公共下水道計画に沿って設計を行います。

◇ 付替下水道



5）公園緑地設計

現交野小学校の緑地は周辺地域にも快適な環境を提供するとともに、高木も多く地域のランドマークとしての役割も担っています。

緑地計画にあたっては、この歴史を感じる豊かな緑の環境を（仮称）交野市立交野みらい学園にも継承できるよう、現況樹木の扱いや新たな歴史の幕開けにふさわしい緑地となるよう、規定の緑地率を遵守し計画します。

- 建築配置計画や道路拡幅計画に支障のある現況樹木については、原則伐採・伐根・処分とします。
- 計画上、現況の樹木を残存することが可能なものであっても、老木で強風等によって転倒や枝折れ等が懸念される樹木は、伐採・伐根・処分することとします。
- 大径木で建設に支障のないところに生育し、景観的にも価値のある樹木については、残存させることを検討します。
- 記念樹や樹勢が良く、移植の価値があるものについては、移植を検討します。また交野市の花であるツツジ（オオムラサキツツジやサツキ）はもとより、比較的移植が容易で活着も期待できる低木類については、移植を検討します。
  ※移植樹木等の枯損については、「枯補償」の対象外となります。

現況写真（緑豊かな正門の景観）

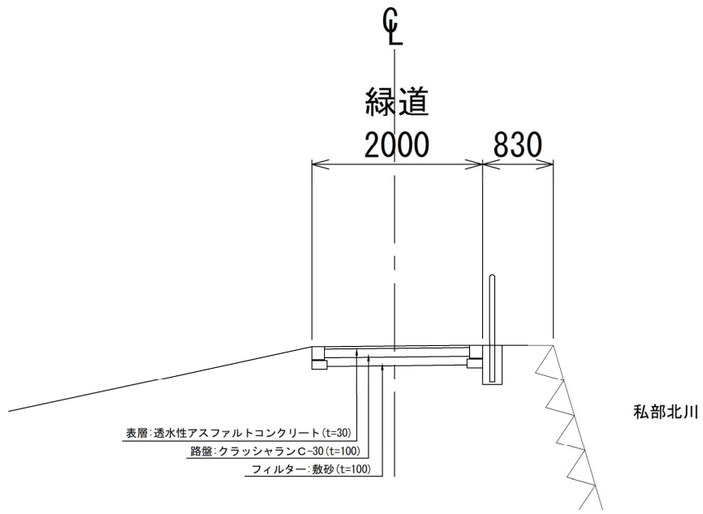
現況写真（強剪定された樹木）

- 南側堤塘敷の「交小百年の森」は豊かな緑を育み、地域環境の向上に寄与する緑地となっています。
- 堤塘敷（緑地）：準用河川私部北川の堤塘敷を緑地として再整備し、護岸沿いに幅員2m の緑道を設けることで魅力ある空間とします。

現況写真（交小百年の森：記念碑）

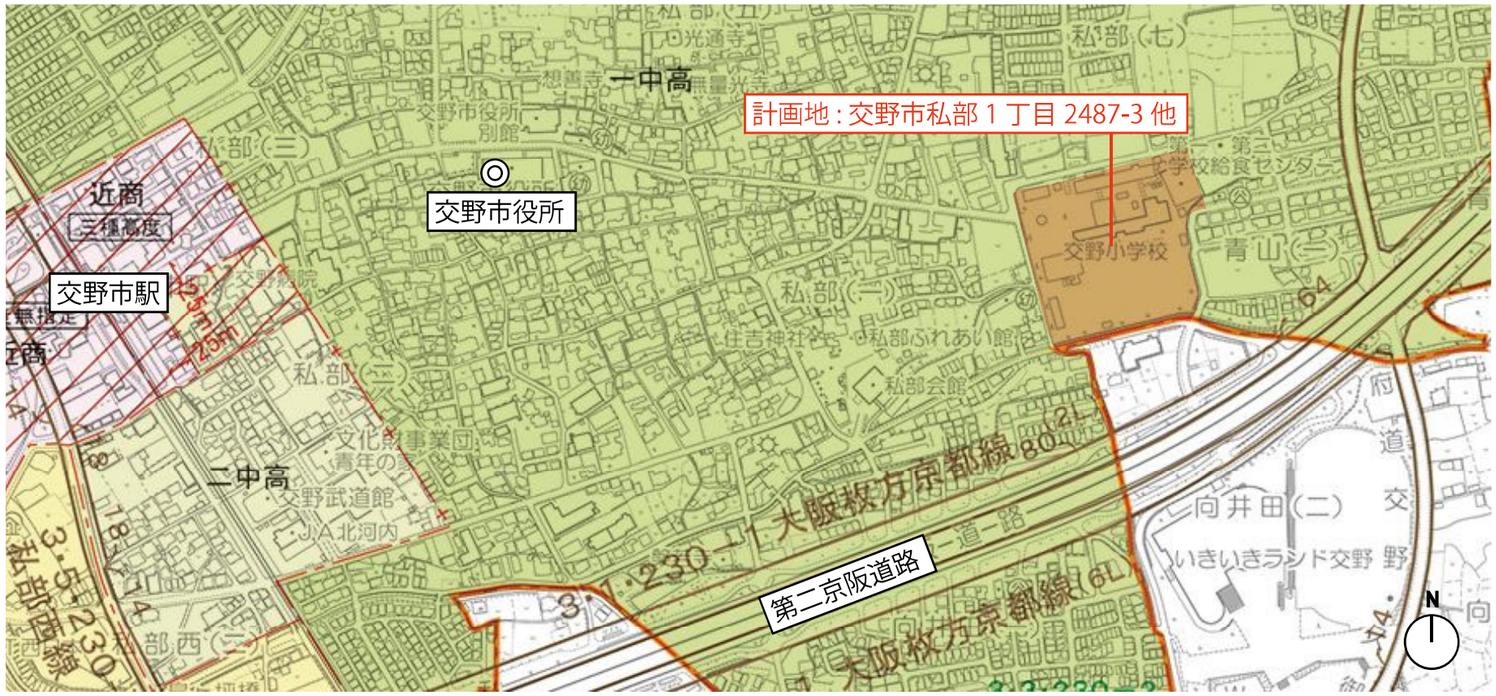
現況写真（緑豊かな「交小百年の森」）

◇ 緑道断面図



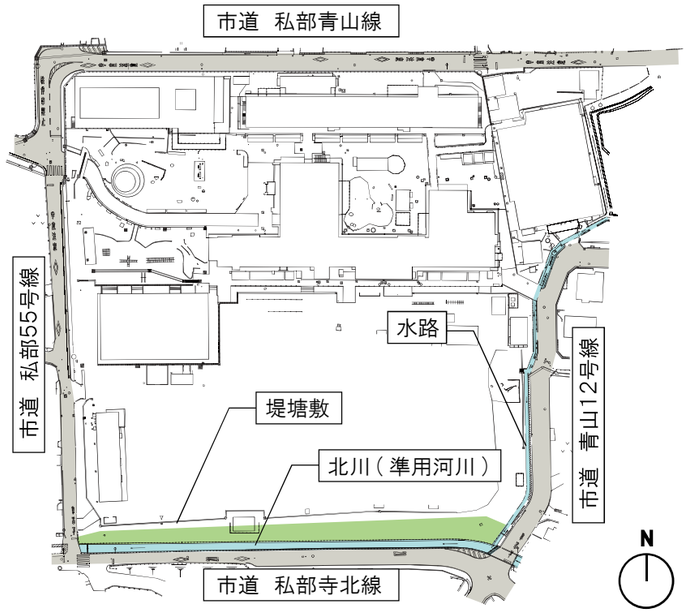
1)案内図

・整備計画地

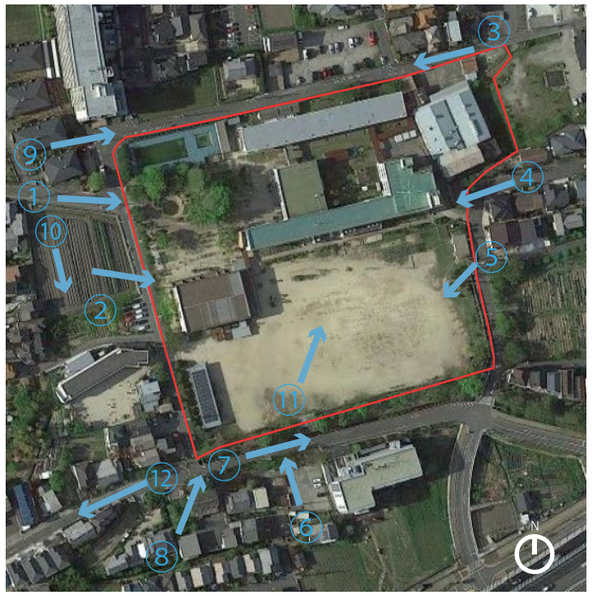


交野市 HP 交野市都市計画総括図より

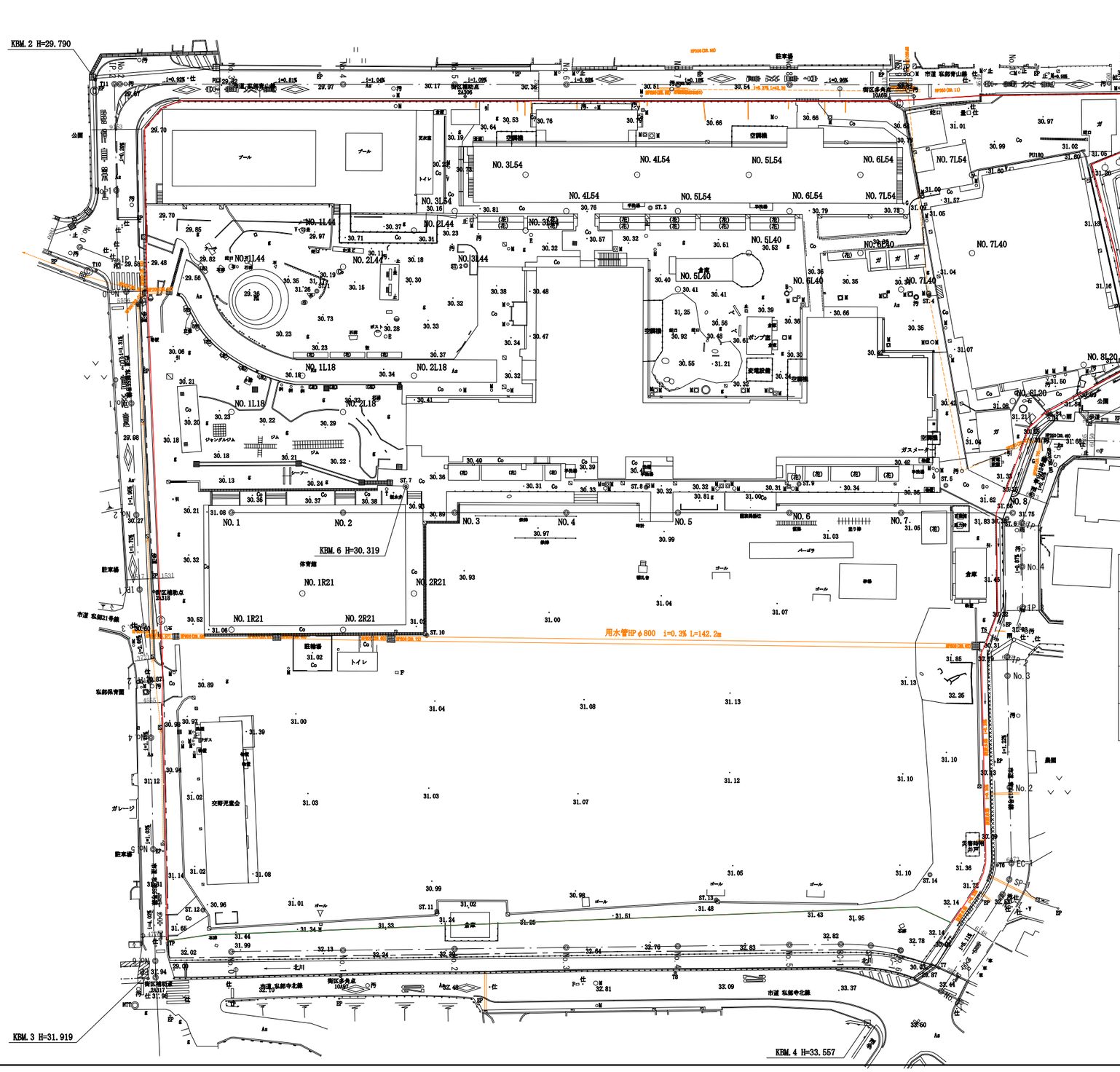
・敷地周辺情報



・整備計画地写真



2)現況測量図

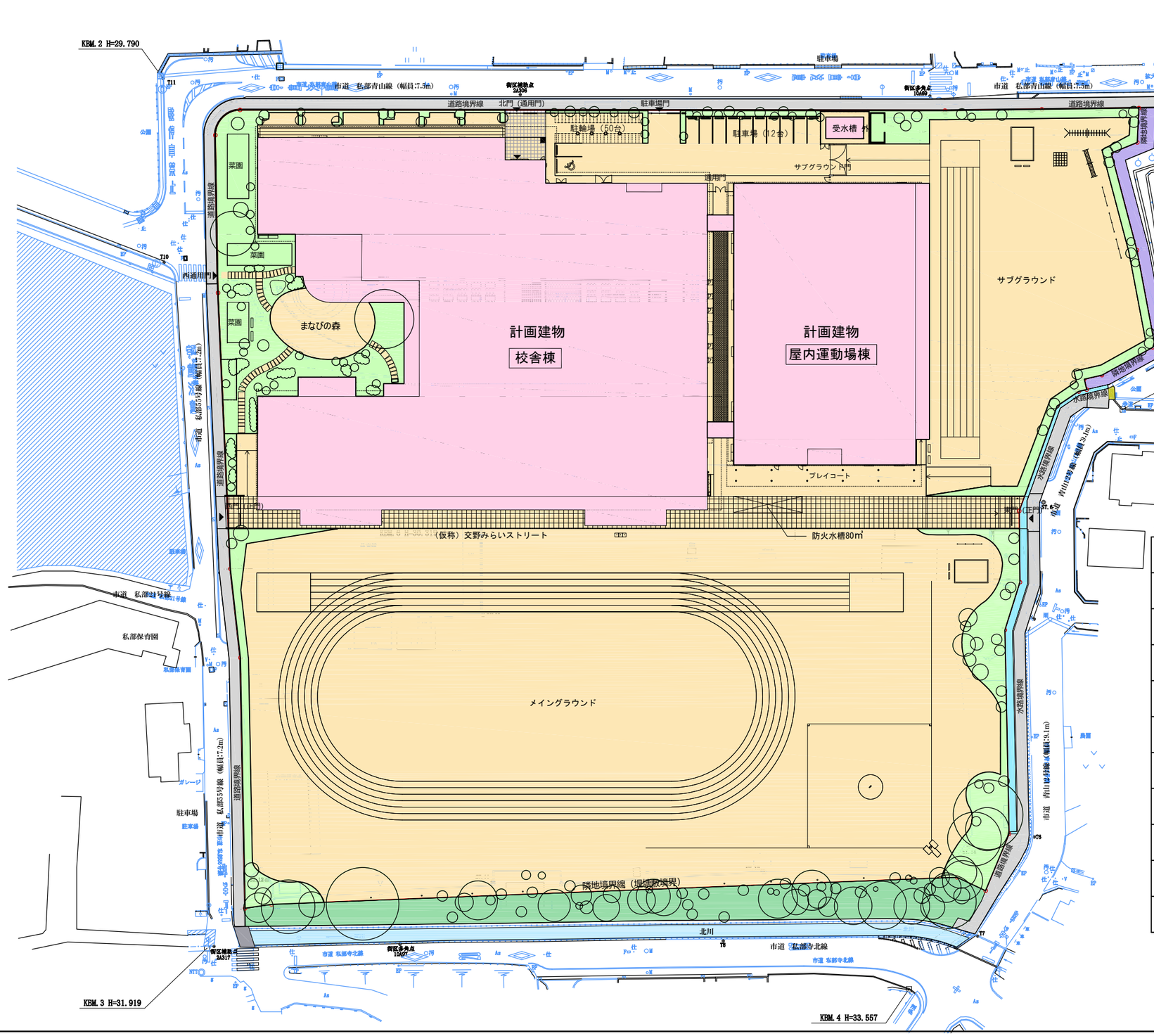


凡例

記号	名称	備考
―・―	予定開発区域	
――	学校敷地境界	
――	堤塘敷境界	
○○.○○の数値は現況高を表す		

S=1/800

3)土地利用図



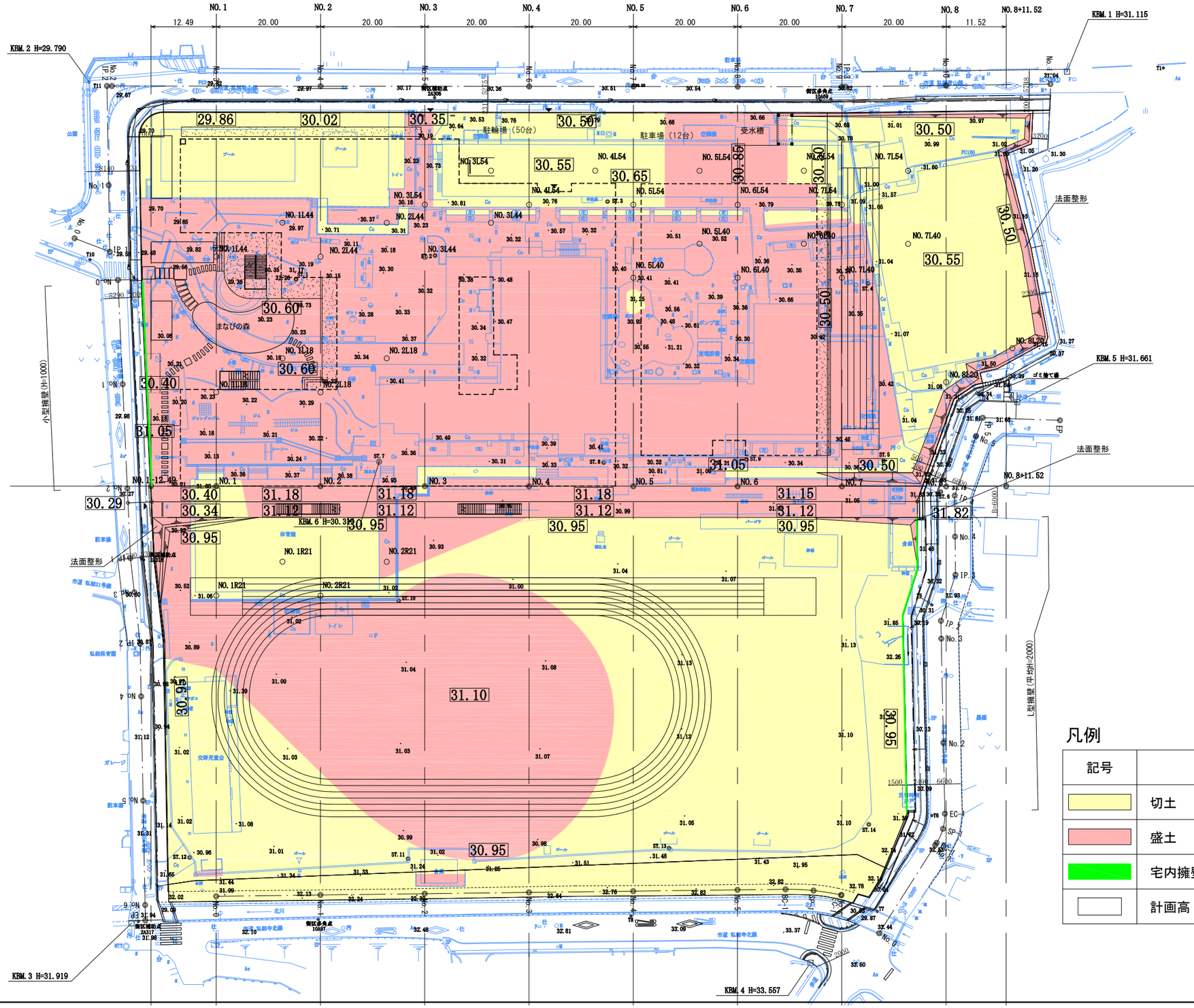
凡例

記号	名称	備考
	予定開発区域	
	敷地境界	
	堤塘敷境界	
	学校用地	
	上記内緑地	低木・高木及び緑化部分
	上記内緑地	堤塘敷内
	計画建物	校舎・付属棟
	道路	拡幅
	水路	付替
	下水道用地	

※防火水槽の位置は実施設計で変わる可能性があります。

S=1/800

4)造成計画平面図

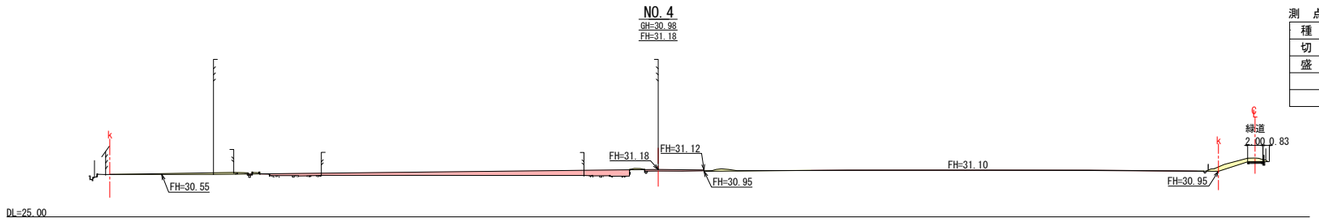


凡例

記号	名称	備考
	切土	
	盛土	
	宅内擁壁	
	計画高	

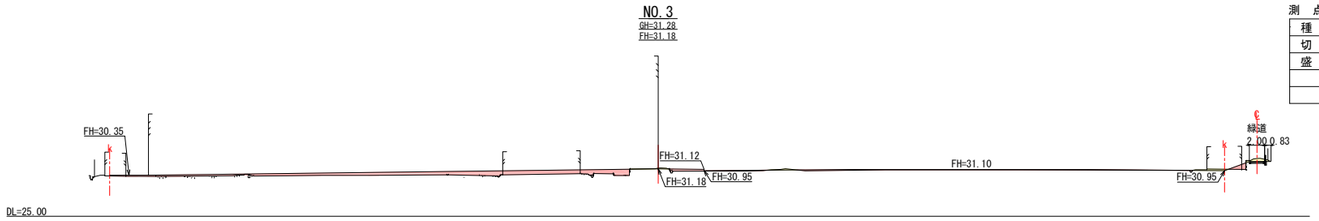
S=1/800

5)造成計画断面図－1



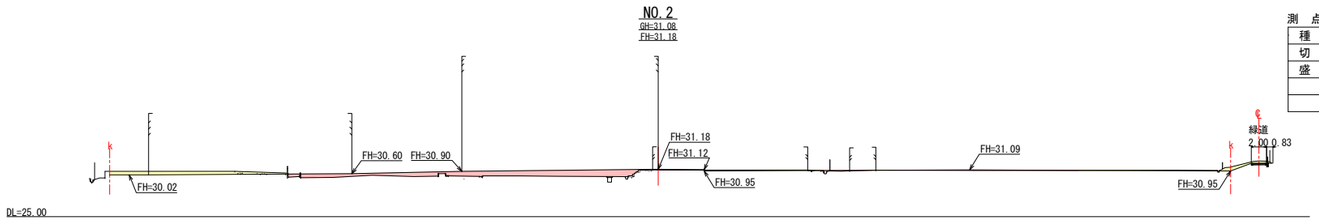
測　点　No. 4

種　別	単位	数量
切　土	m2	7.3
盛　土	m2	25.3



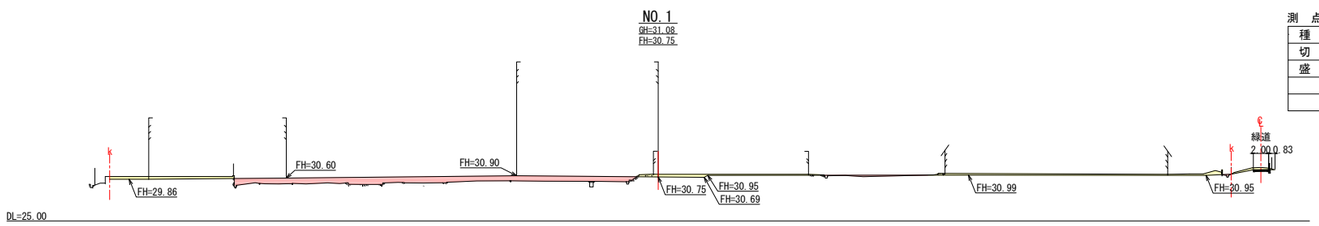
測　点　No. 3

種　別	単位	数量
切　土	m2	2.1
盛　土	m2	30.9



測　点　No. 2

種　別	単位	数量
切　土	m2	13.4
盛　土	m2	28.7



測　点　No. 1

種　別	単位	数量
切　土	m2	18.3
盛　土	m2	39.3

凡　例

記　号	名　称	摘　要
	切　土	
	盛　土	

S=1/800

6)造成計画断面図－2

NO.8
GH=31.71
FH=00.00

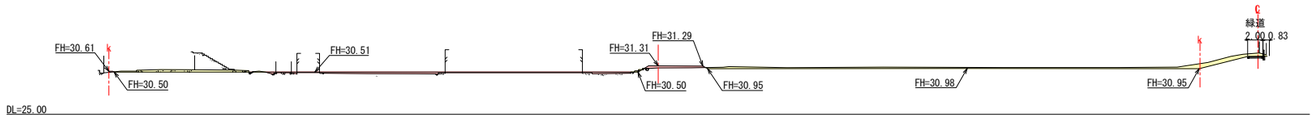
測　点　No.8

種　　別	単位	数量
切　　土	m2	48.1
盛　　土	m2	1.3

NO.7
GH=31.04
FH=31.31

測　点　No.7

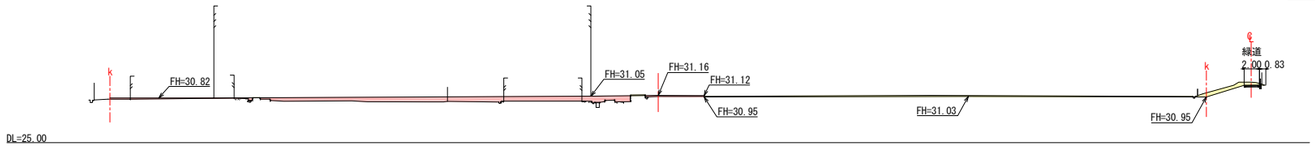
種　　別	単位	数量
切　　土	m2	25.5
盛　　土	m2	8.5



NO.6
GH=31.03
FH=31.16

測　点　No.6

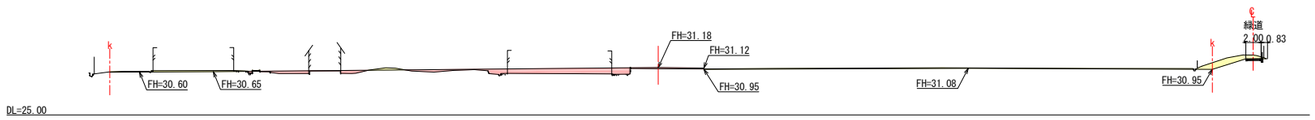
種　　別	単位	数量
切　　土	m2	10.4
盛　　土	m2	30.6



NO.5
GH=31.04
FH=31.18

測　点　No.5

種　　別	単位	数量
切　　土	m2	13.0
盛　　土	m2	18.7



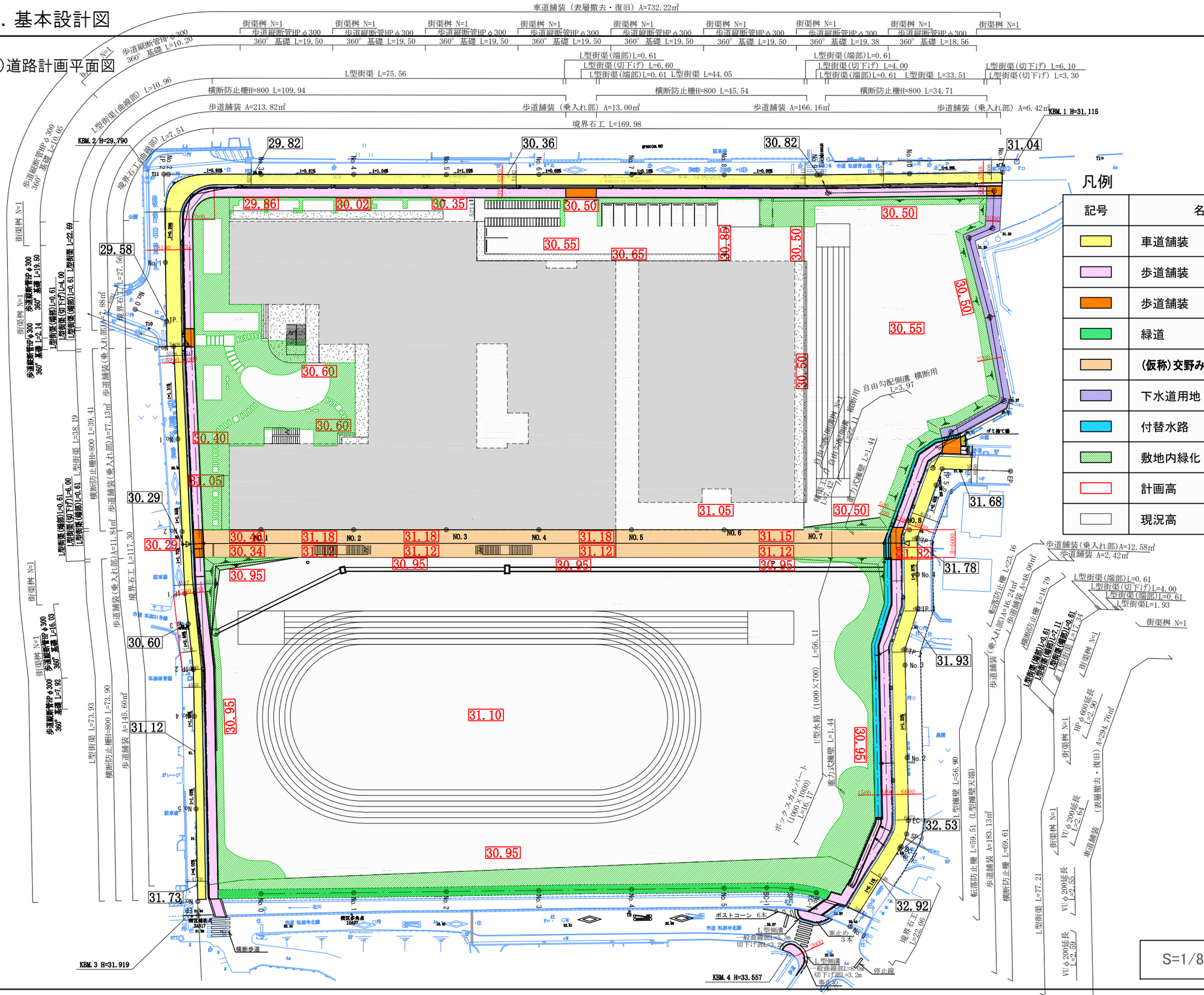
凡　例

記　号	名　称	摘　要
	切　　土	
	盛　　土	

S=1/800

4. 基本設計図

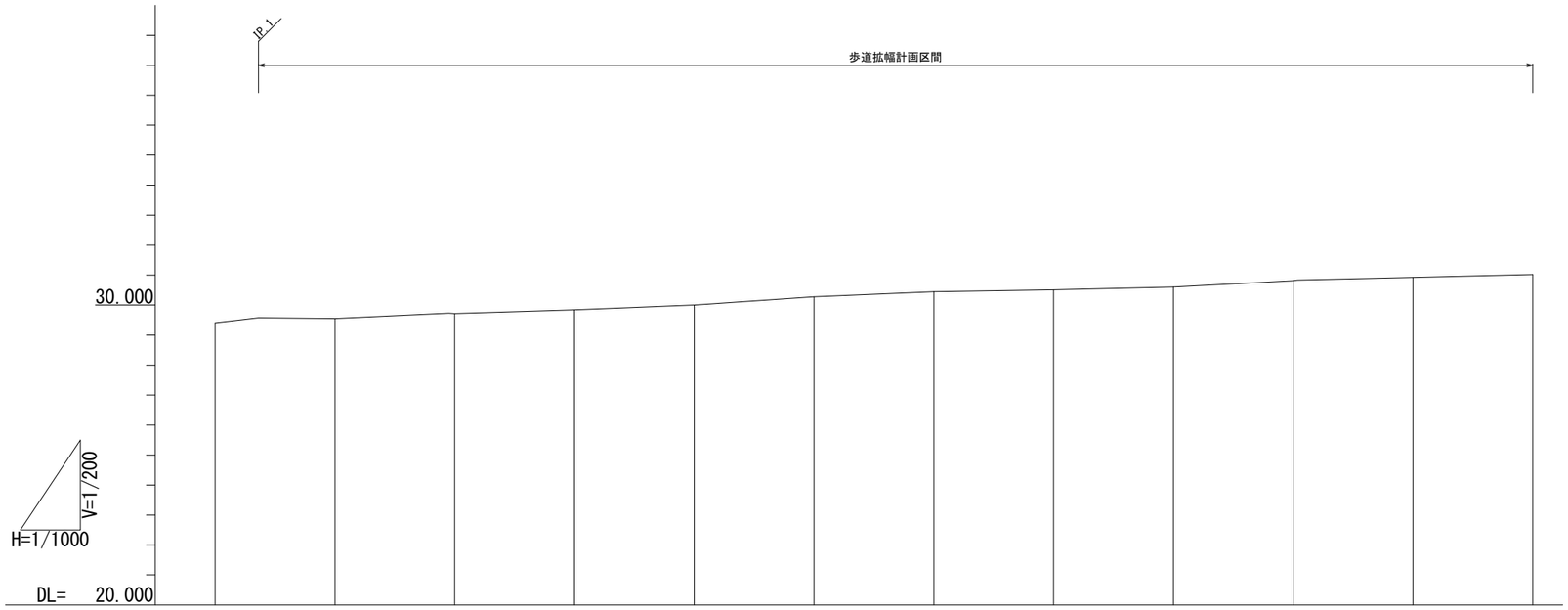
7)道路計画平面図



凡例

記号	名称	備考
	車道舗装	表層撤去・復旧
	歩道舗装	
	歩道舗装	乗入れ部
	緑道	
	(仮称)交野みらいストリート	
	下水道用地	
	付替水路	
	敷地内緑化	
	計画高	
	現況高	

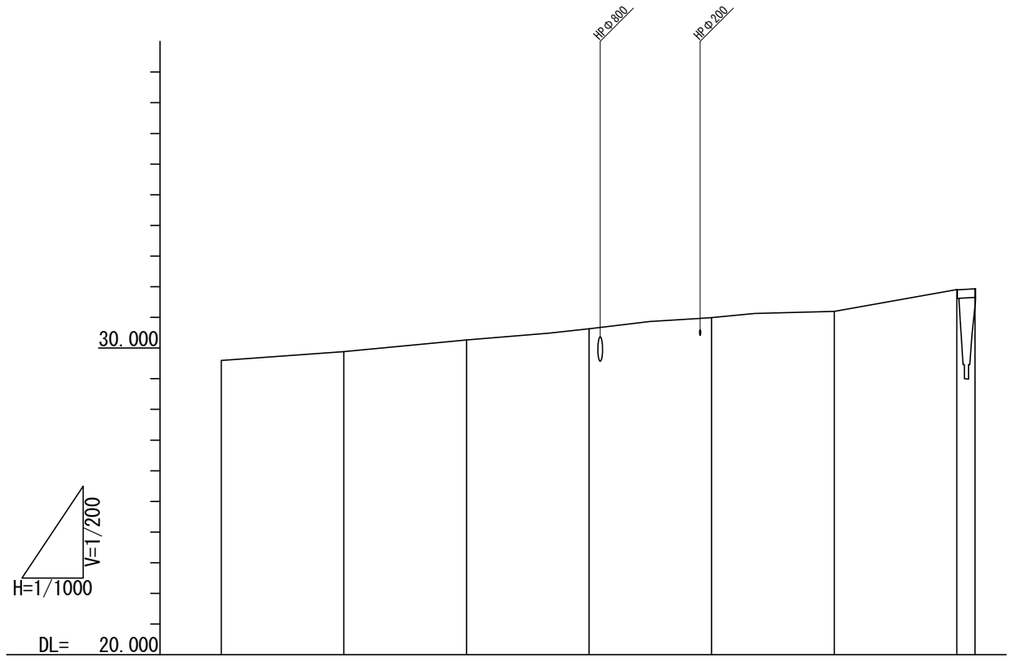
8)道路縦断面図(私部青山線)



勾 配												
計画高												
盛 土												
切 土												
地盤高	29.41	29.55	29.72	29.84	30.00	30.28	30.45	30.51	30.60	30.82	30.93	31.02
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000	160.000	180.000	200.000	220.000
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測 点	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.6	NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	NO.11
曲 線												
片勾配摺付												
拡幅摺付												

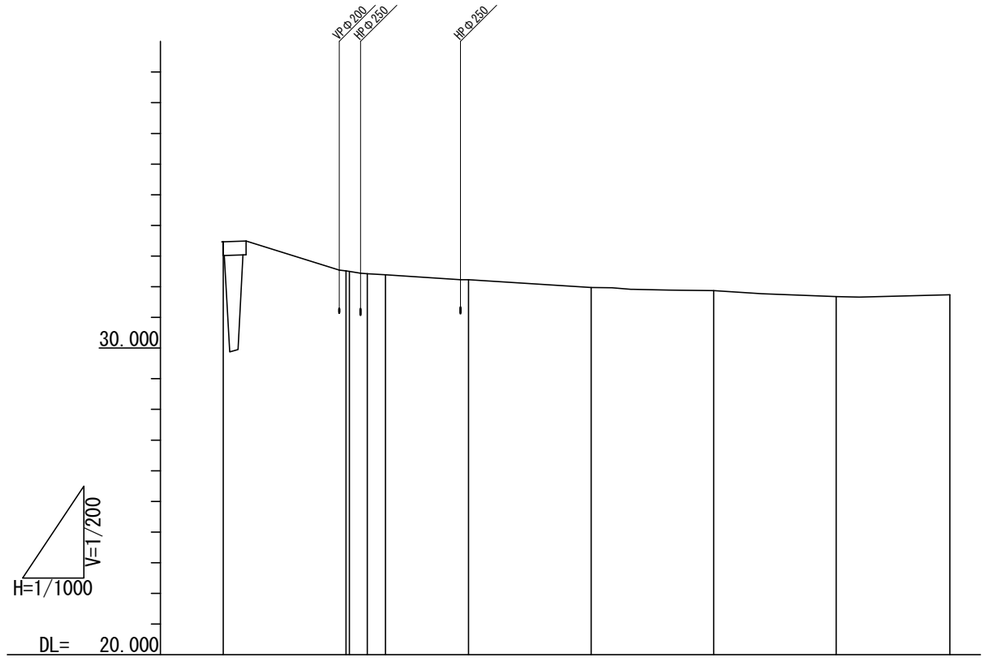
S=図示

9)道路縦断面図(私部55号線)



勾 配								
計画高								
盛 土								
切 土								
地盤高	29.60	29.89	30.27	30.63	31.00	31.20	31.91	31.93
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	122.966
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	2.966
測 点	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.6	EP
曲 線								
片勾配摺付								
拡幅摺付								

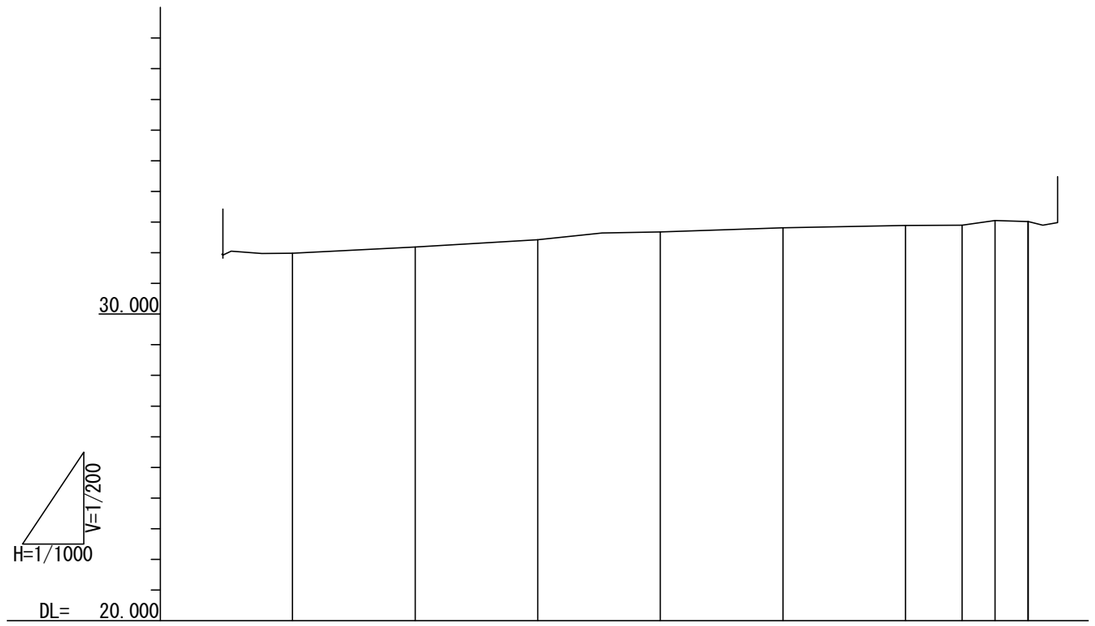
10)道路縦断面図(青山12号線)



勾 配								
計画高								
盛 土								
切 土								
地盤高	33.47	32.51	32.50	32.42	32.39	32.23	31.98	31.87	31.68	31.74
追加距離	0.000	20.000	20.553	23.493	26.433	40.000	60.000	80.000	100.000	118.539
単距離	0.000	20.000	0.553	2.940	2.940	13.567	20.000	7.316	12.145	14.802
測 点	NO.0	No.1	BC-1	SP-1	EC-1	No.2	No.3	No.4	No.5	EP
曲 線										
片勾配摺付										
拡幅摺付										

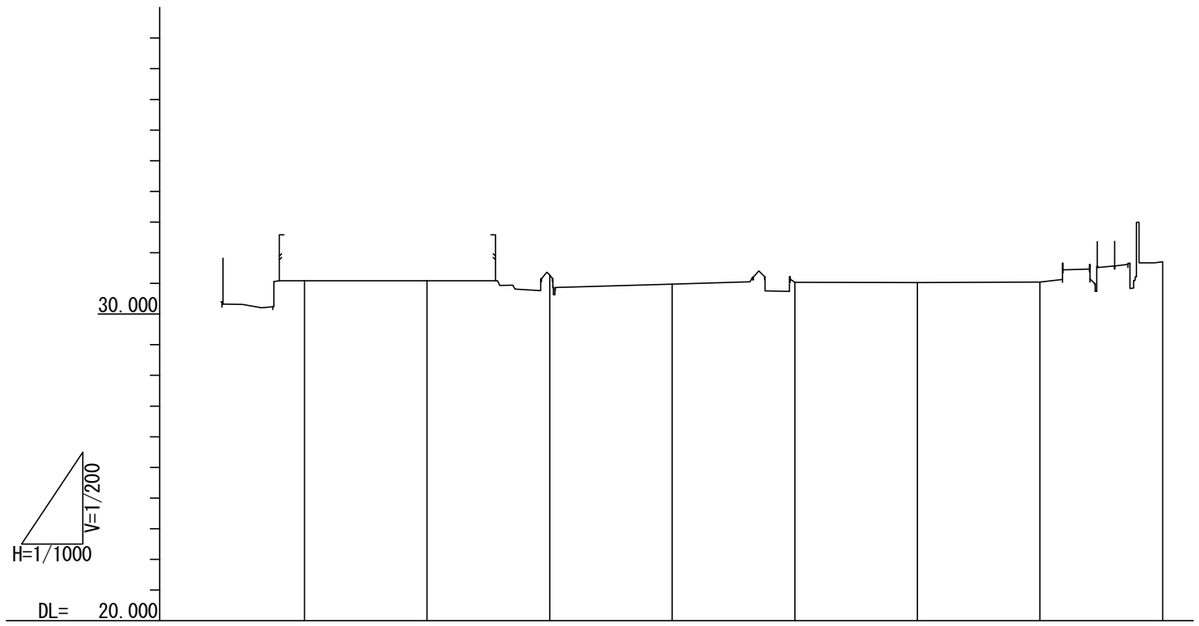
S=図示

11)縦断面図(緑道)



勾 配									
計画高									
盛 土									
切 土									
地盤高	31.99	32.19	32.43	32.67	32.81	32.89	32.90	33.05	33.01
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	109.210	114.598	118.885 120.000
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	9.210	5.388	5.387 0.818
測 点	NO.0	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	BC-1	SP-1	EC-1 No.6
曲 線									
片勾配摺付									
拡幅摺付									

12)縦断面図(学校敷地)

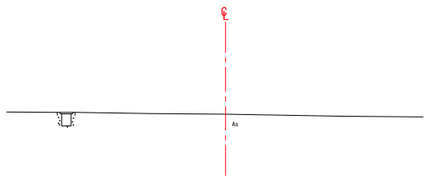


勾 配								
計画高								
盛 土								
切 土								
地盤高	31.08	31.08	31.28	30.98	31.04	31.03	31.04	31.71
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000
測 点	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.6	NO.7	NO.8
曲 線								
片勾配摺付								
拡幅摺付								

S=図示

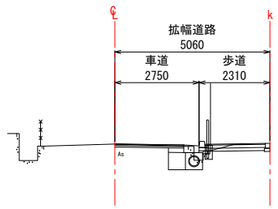
13)道路計画断面図(私部青山線-1)

NO. 2
GH=29.72
FH=29.72



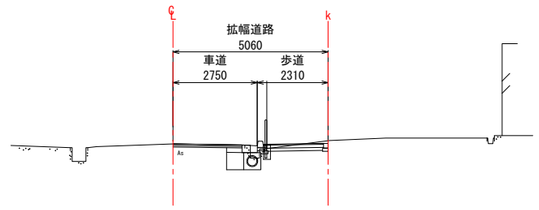
DL=25.00

NO. 5
GH=30.28
FH=30.28



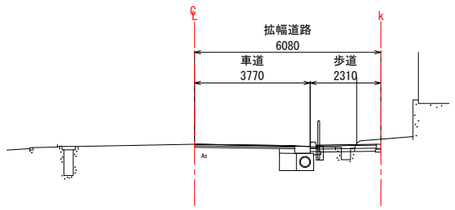
DL=25.00

NO. 7
GH=30.51
FH=30.51



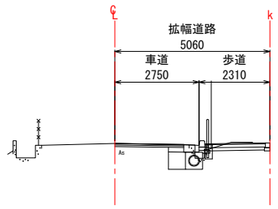
DL=25.00

NO. 1
GH=29.55
FH=29.55



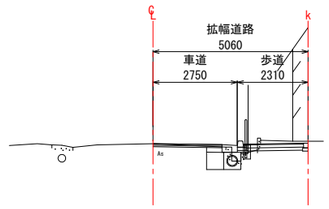
DL=25.00

NO. 4
GH=30.00
FH=30.00



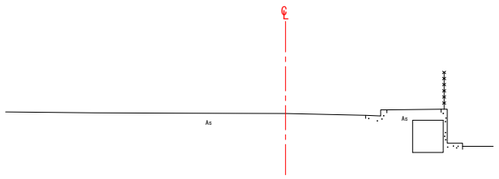
DL=25.00

NO. 6
GH=30.45
FH=30.45



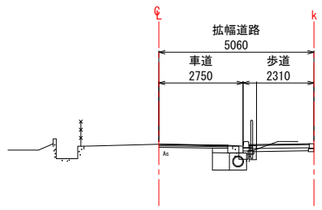
DL=25.00

NO. 0
GH=29.41
FH=29.41



DL=25.00

NO. 3
GH=29.84
FH=29.84

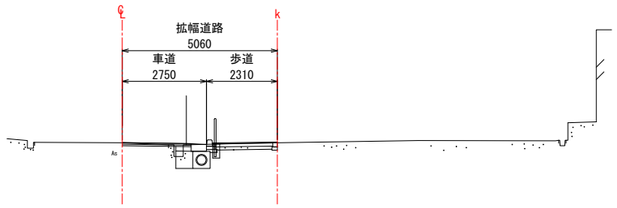


DL=25.00

S=1/200

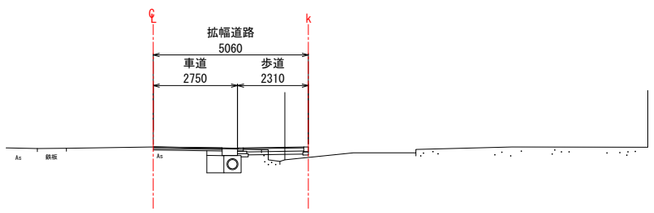
14)道路計画断面図(私部青山線-2)

NO. 10
GH=30.93
FH=30.93



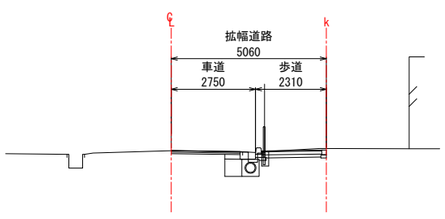
DL=25.00

NO. 9
GH=30.82
FH=30.82



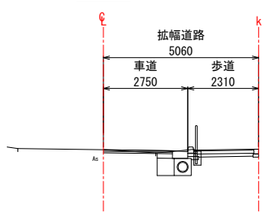
DL=25.00

NO. 8
GH=30.60
FH=30.60



DL=25.00

NO. 11
GH=31.02
FH=31.02

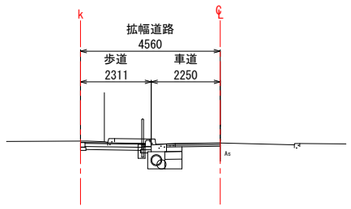


DL=25.00

S=1/200

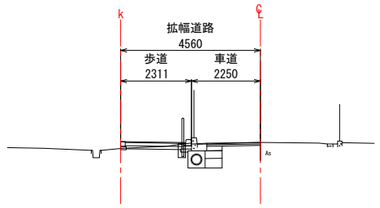
15)道路計画断面図(私部55号線)

NO.2
GH=30.27
FH=30.27



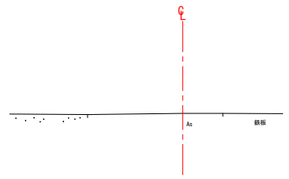
DL=25.00

NO.5
GH=31.20
FH=31.20



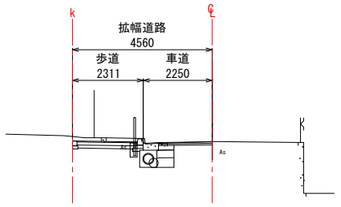
DL=25.00

EP
GH=31.93
FH=31.93



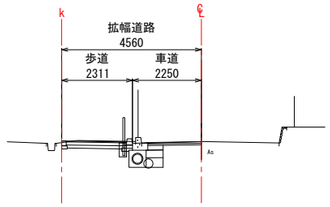
DL=27.00

NO.1
GH=29.89
FH=29.89



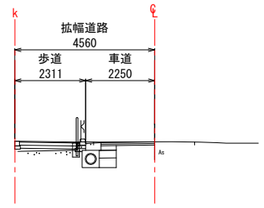
DL=25.00

NO.4
GH=31.00
FH=30.63



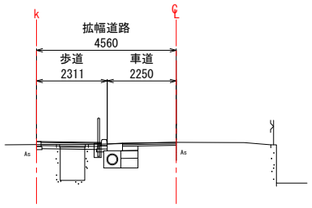
DL=25.00

NO.6
GH=31.91
FH=31.91



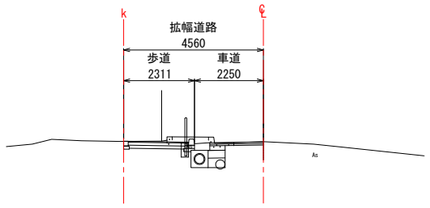
DL=27.00

NO.0
GH=29.60
FH=29.60



DL=25.00

NO.3
GH=30.63
FH=30.63

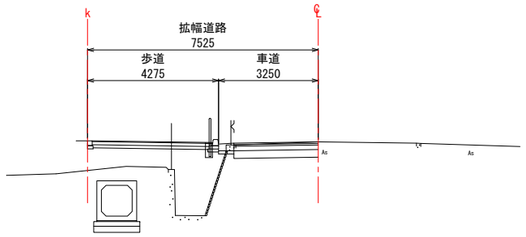


DL=25.00

S=1/200

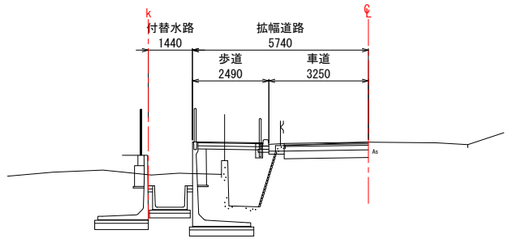
16)道路計画断面図(青山12号線-1)

BC-1
GH=32.50
FH=32.50



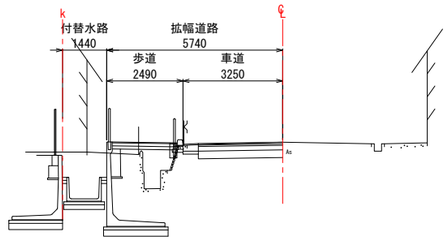
DL=27.00

NO.2
GH=32.23
FH=32.23



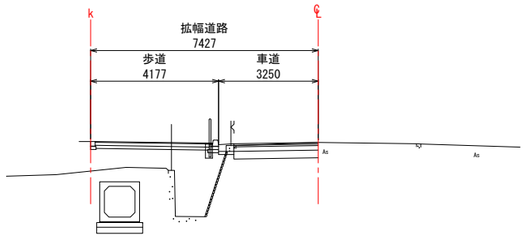
DL=27.00

NO.4
GH=31.87
FH=31.87



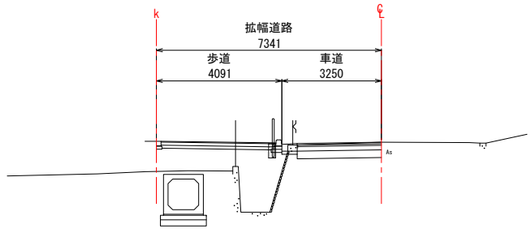
DL=27.00

NO.1
GH=32.51
FH=32.51



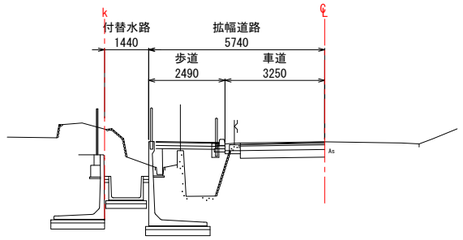
DL=27.00

EC-1
GH=32.39
FH=32.39



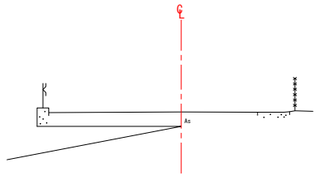
DL=27.00

NO.3
GH=31.98
FH=31.98



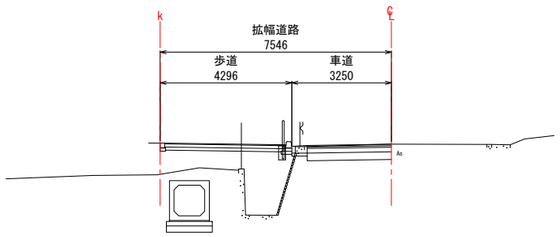
DL=27.00

NO.0
GH=33.47
FH=33.47



DL=27.00

SP-1
GH=32.42
FH=32.42

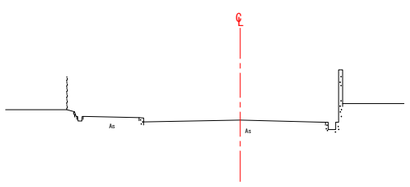


DL=27.00

S=1/200

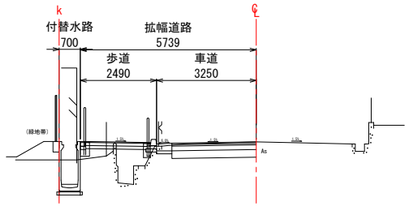
17)道路計画断面図(青山12号線-2)

EP
GH=31.74
FH=31.74



DL=27.00

NO.5
GH=31.68
FH=31.68

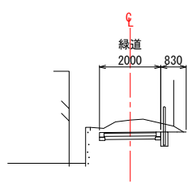


DL=27.00

S=1/200

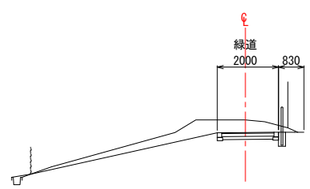
18)道路計画断面図(緑道)

NO.2
GH=32.43
FH=32.03



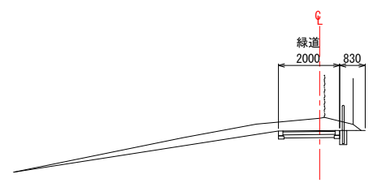
DL=27.00

NO.5
GH=32.89
FH=32.48



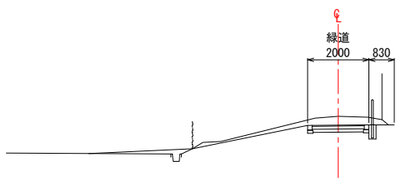
DL=27.00

NO.6
GH=33.01
FH=32.60



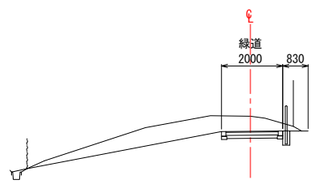
DL=27.00

NO.1
GH=32.19
FH=31.90



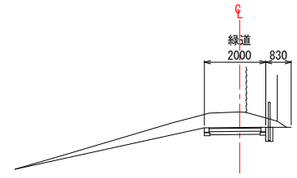
DL=27.00

NO.4
GH=32.81
FH=32.32



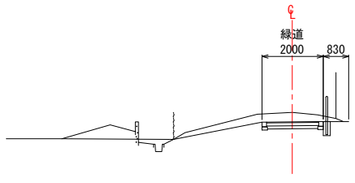
DL=27.00

SP-1
GH=33.05
FH=32.54



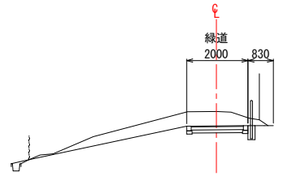
DL=27.00

NO.0
GH=31.99
FH=31.68



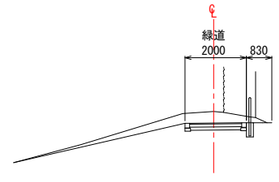
DL=27.00

NO.3
GH=32.67
FH=32.20



DL=27.00

BC-1
GH=32.90
FH=32.52



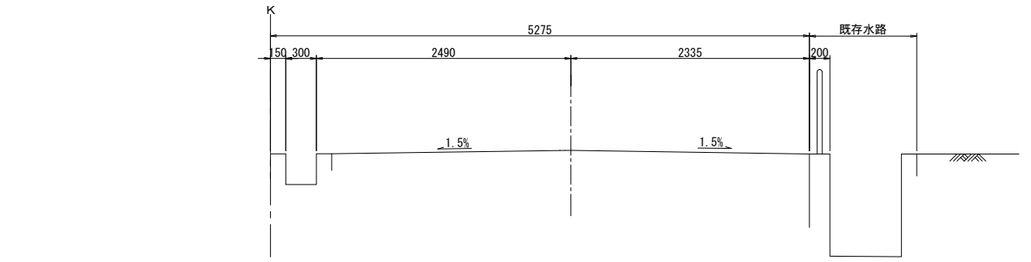
DL=27.00

S=1/200

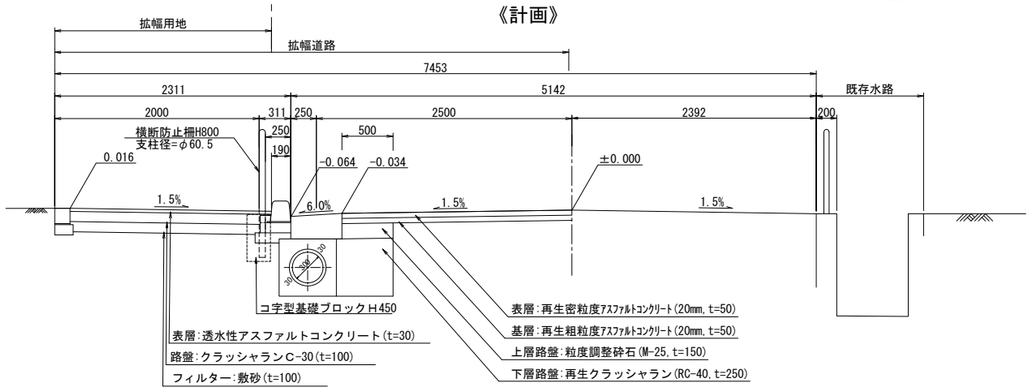
19)拡幅道路標準断面図

市道私部青山線

《現況》

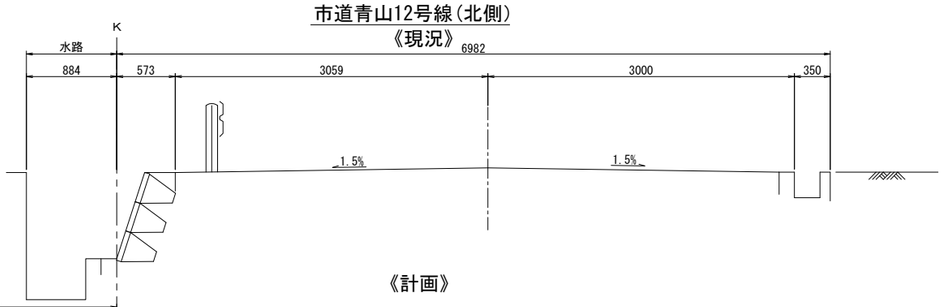


《計画》

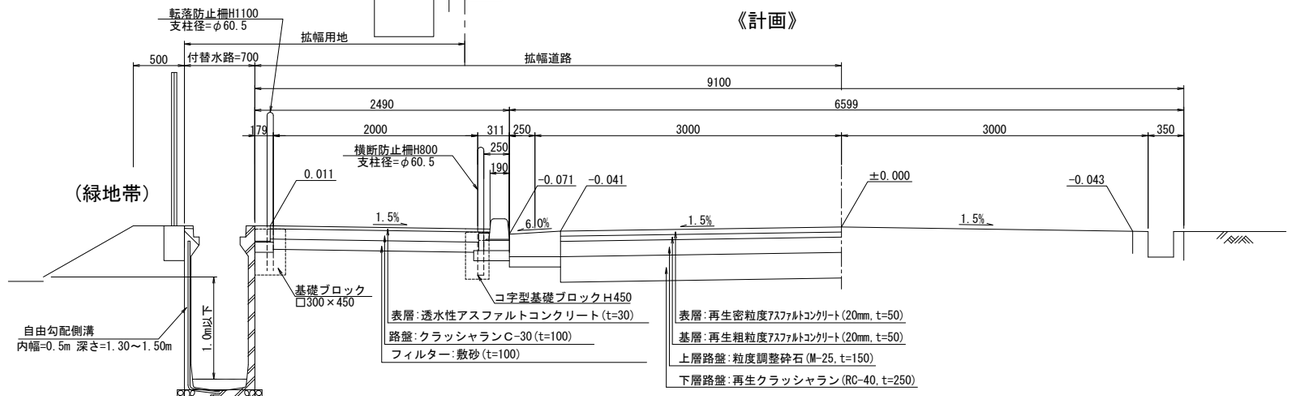


市道青山12号線(北側)

《現況》

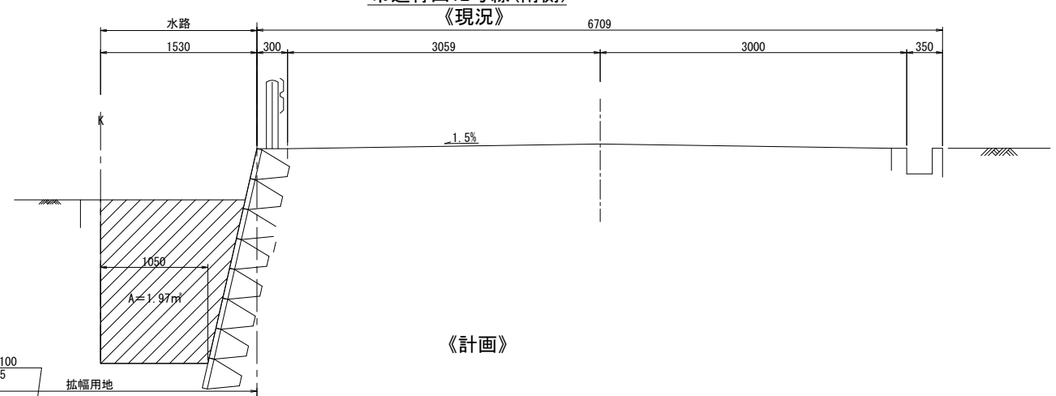


《計画》

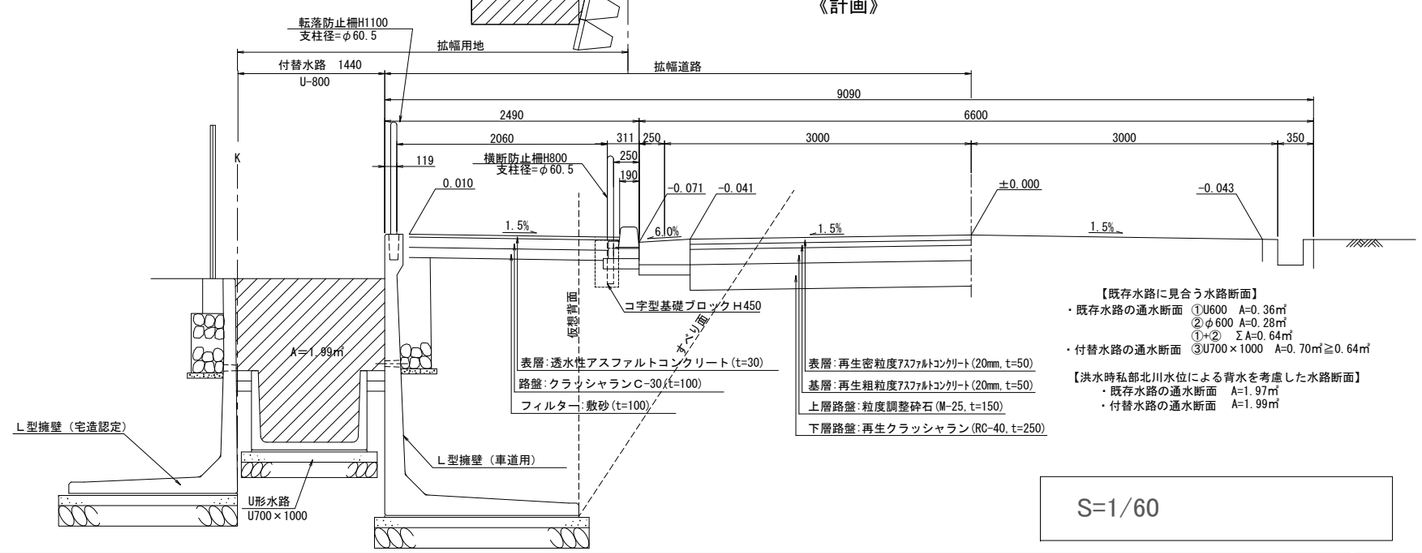


市道青山12号線(南側)

《現況》



《計画》

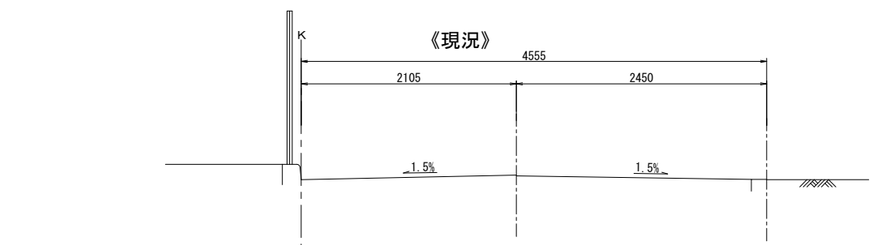


【既存水路に見合う水路断面】
・既存水路の通水断面 ①U600 A=0.36㎡
②φ600 A=0.28㎡
①+② ΣA=0.64㎡
・付替水路の通水断面 ③U700×1000 A=0.70㎡≧0.64㎡

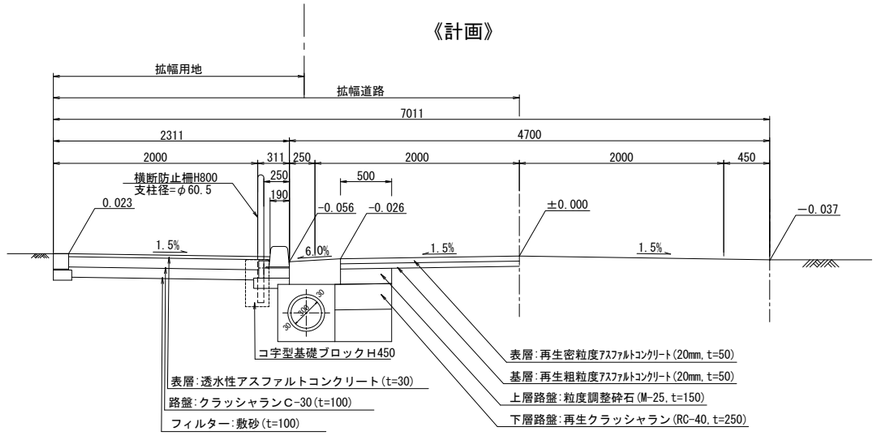
【洪水時私部北川水位による背水を考慮した水路断面】
・既存水路の通水断面 A=1.97㎡
・付替水路の通水断面 A=1.99㎡

市道私部55号線

《現況》



《計画》

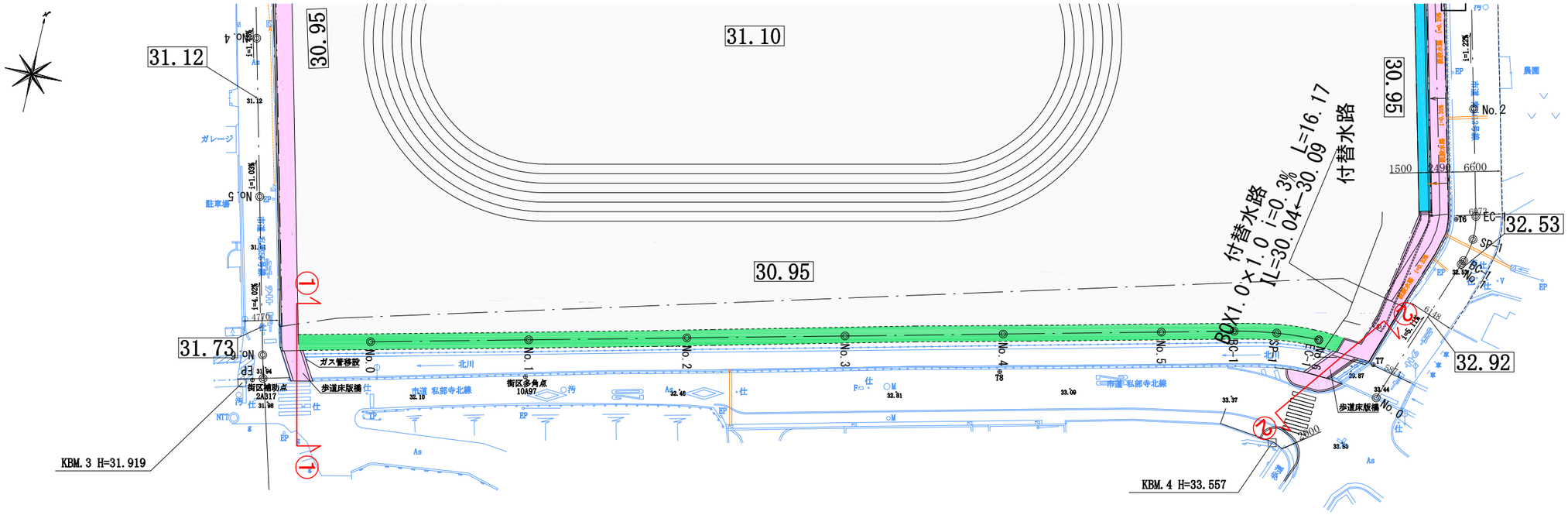


S=1/60

20)歩道床板橋図

平 面 図

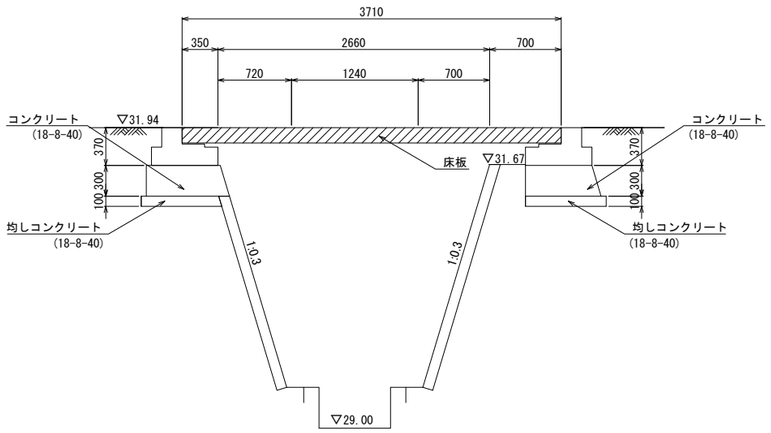
S=1/600



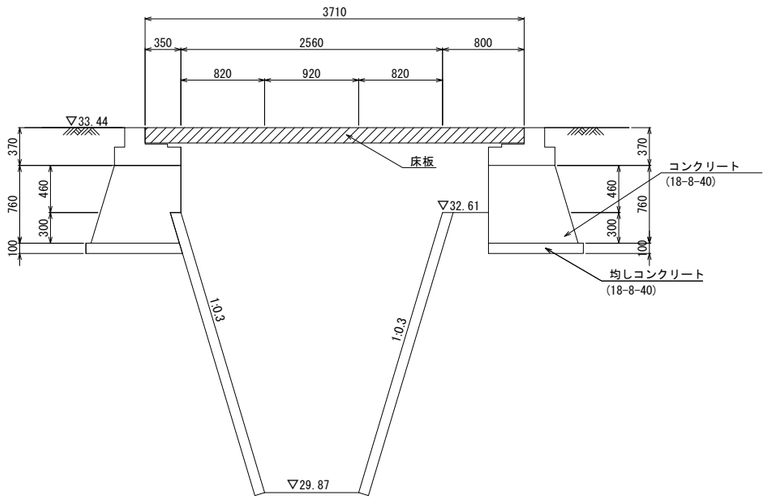
断 面 図

S=1/60

①-①

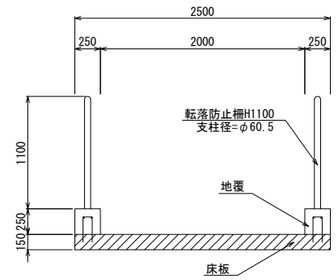


②-②



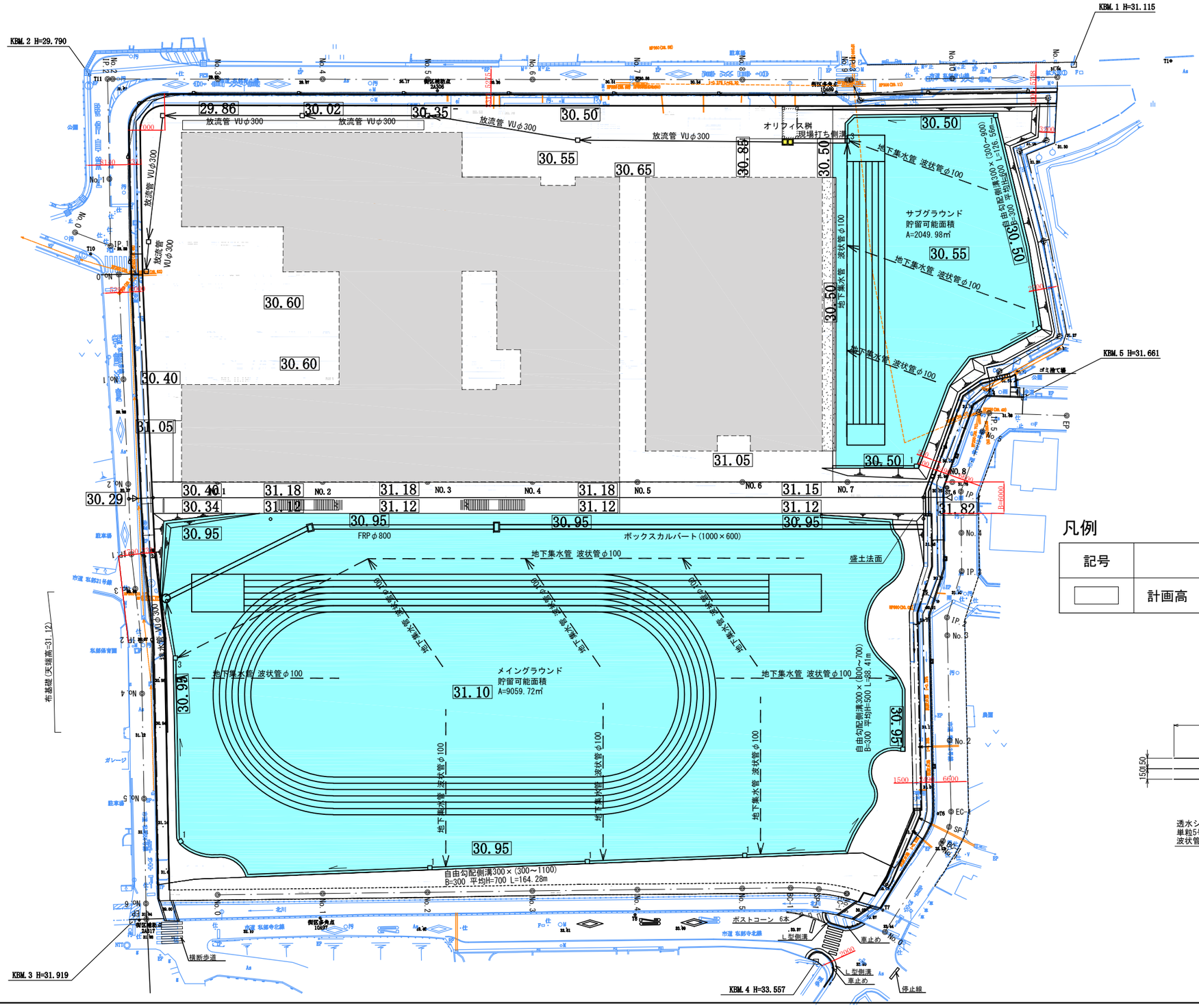
構造図

S=1/60



S=図示

21)雨水排水計画平面図



○メイングラウンド
［グラウンド］
貯留可能面積:9059.72㎡　平均水深:0.06m
貯留量:9059.72×0.06=543.58㎥

［側溝］
貯留量:0.30×0.70×164.28=34.50㎥
:0.30×0.50×88.41=13.26㎥

［合計］
V=543.58+34.50+13.26=648.76㎥

○サブグラウンド
［グラウンド］
貯留可能面積=2049.98 平均水深=0.10m
貯留量=2049.98×0.10=205.00㎥

［側溝］
貯留量:0.30×0.60×126.56=22.78㎥

［合計］
V=205.00+22.78=227.78㎥

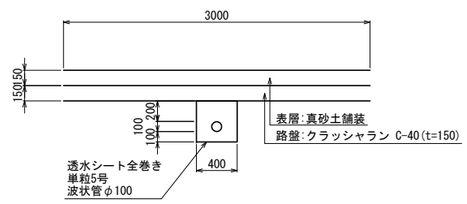
凡例

- ：オリフィス桝
- ：集水桝
- ：U字側溝
- ：地下集水管
- ：地下集水管
- ：付替水路
- ：雨水貯留範囲

凡例

記号	名称	備考
	計画高	

地下集水管
1:30(A1)
1:60(A3)

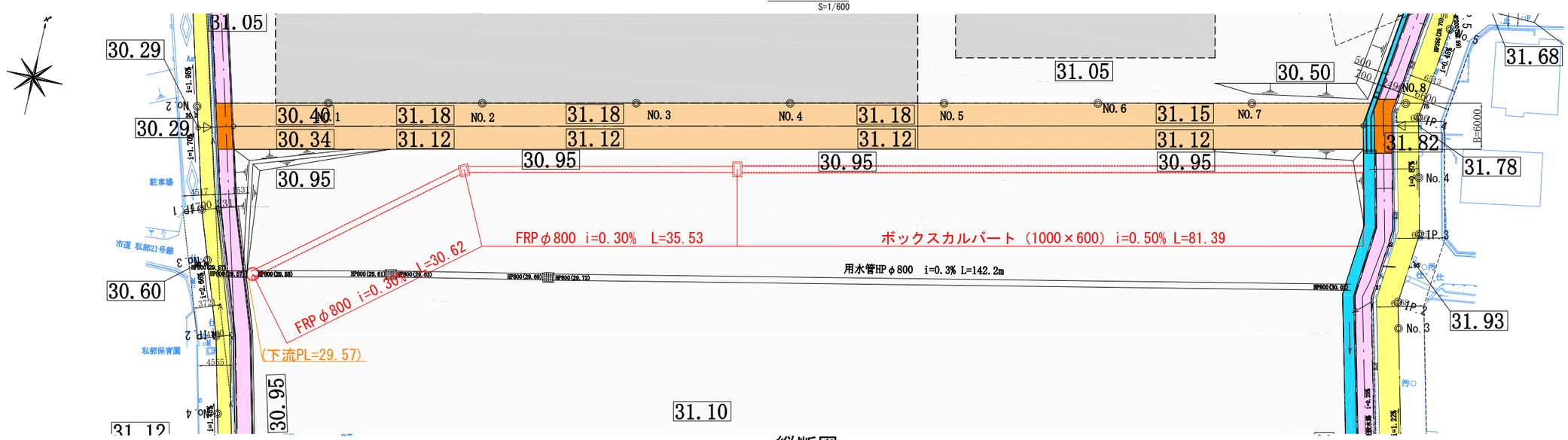


S=1/800

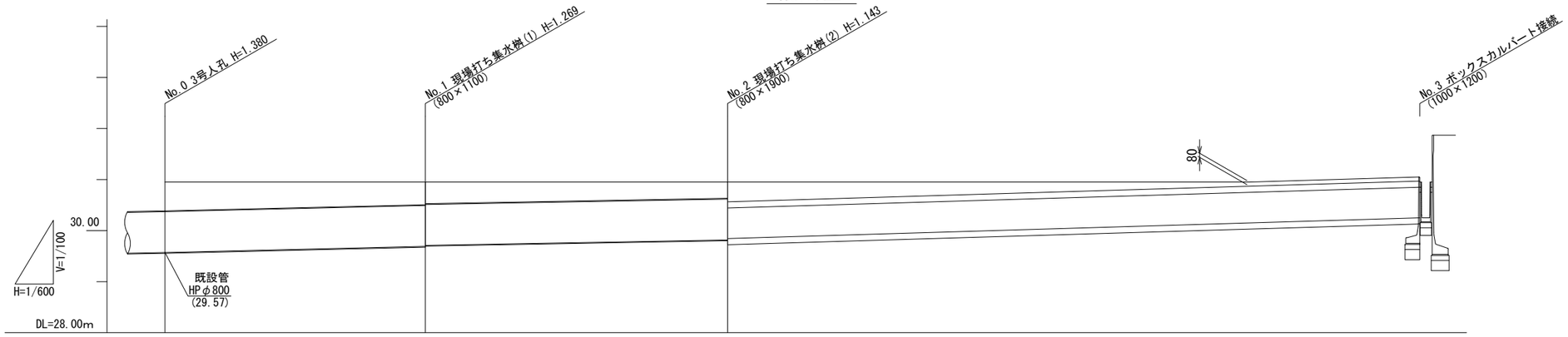
22)付替用水管(平面図･縦断図)

平面図

S=1/600



縦断図

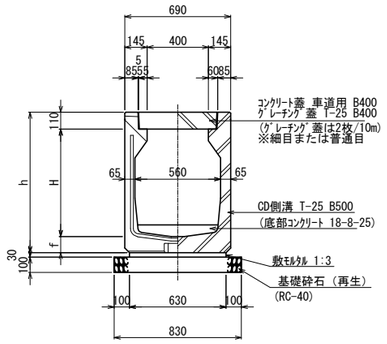


管径	FRPφ800		ボックスカルバート（1000×600）	
勾配	0.30%		0.50%	
人孔間距離	30.62	35.53	81.39	
路線番号				
土被り	0.564 0.544	0.453 0.433	0.327 0.387	0.080
管底高	29.570 29.590	29.681 29.701	29.807 29.843	30.250 30.250
地盤高	30.95	30.95	30.95	31.05
追加距離	00.00	30.62	66.15	147.54
区間距離	00.00	30.62	35.53	81.39
測点	No.0	No.1	No.2	No.3

S=図示

23)付替用水管構造図ー1

自由勾配側溝
（縦断用）

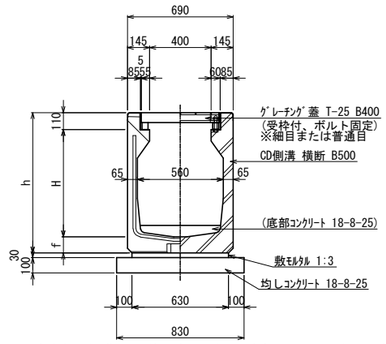


寸法表

適用	呼び名	寸法 (mm)			通水断面積
	B×H	H	f	h	(m2)
○	500x500	500	105	715	0.211
○	500x600	600	105	815	0.257
○	500x700	700	105	915	0.299
○	500x800	800	105	1015	0.339
○	500x900	900	105	1115	0.377
○	500x1000	1000	105	1215	0.412
○	500x1100	1100	105	1315	0.445
○	500x1200	1200	105	1415	0.476
○	500x1300	1300	105	1515	0.505
○	500x1400	1400	125	1635	0.533
○	500x1500	1500	125	1735	0.558

※ 自由勾配側溝として使用する場合は、底部コンクリートを設置すること。※ 通水断面積は8割水深とする。

自由勾配側溝
（横断用）

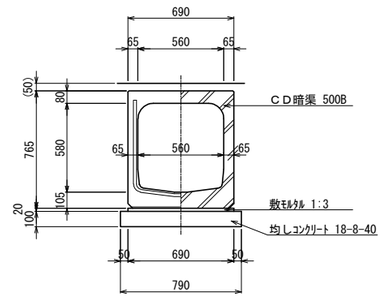


寸法表

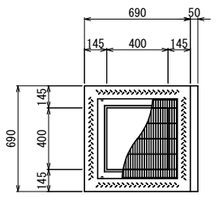
適用	呼び名	寸法 (mm)			通水断面積
	B×H	H	f	h	(m2)
○	500x500	500	105	715	0.211
○	500x600	600	105	815	0.257
○	500x700	700	105	915	0.299
○	500x800	800	105	1015	0.339
○	500x900	900	105	1115	0.377
○	500x1000	1000	105	1215	0.412
○	500x1100	1100	105	1315	0.445
○	500x1200	1200	105	1415	0.476
○	500x1300	1300	105	1515	0.505
○	500x1400	1400	125	1635	0.533
○	500x1500	1500	125	1735	0.558

※ 自由勾配側溝として使用する場合は、底部コンクリートを設置すること。
※ 車道横断部は、不等沈下を防止するため均しコンクリート基礎を推奨する。※ 通水断面積は8割水深とする。

暗渠工

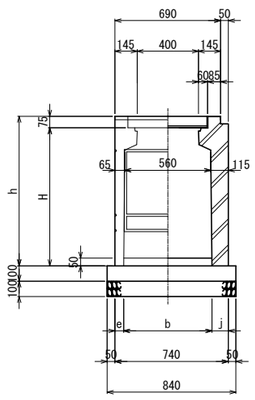


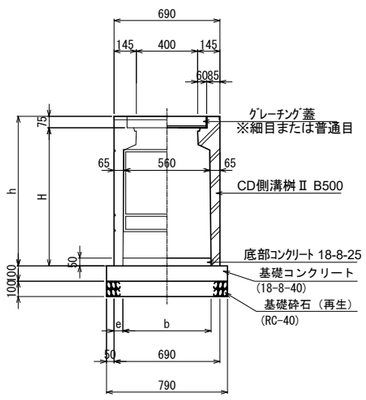
自由勾配側溝桝



寸法表

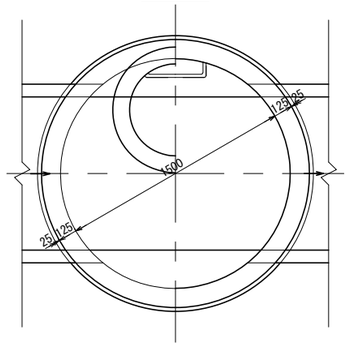
適用	呼び名	寸法 (mm)				
	B×H	H	h	e	j	b
○	500x800	800	875	58	108	574
○	500x900	900	975	57	107	576
○	500x1000	1000	1075	56	106	578
○	500x1100	1100	1175	55	105	580
○	500x1200	1200	1275	54	104	582
○	500x1300	1300	1375	53	103	584
○	500x1400	1400	1475	52	102	586
○	500x1500	1500	1575	51	101	588
○	500x1600	1600	1675	50	100	590



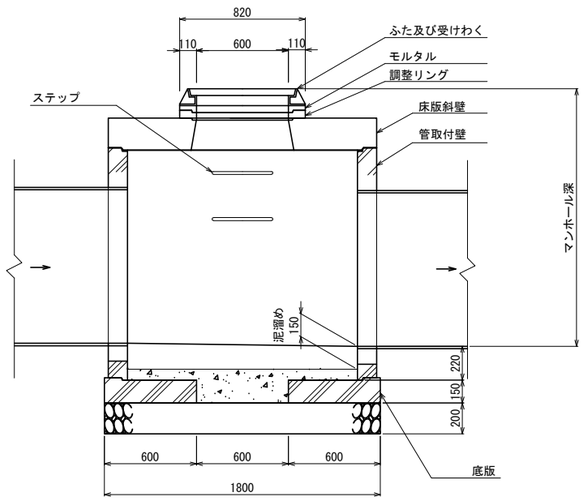


3号人孔構造標準図

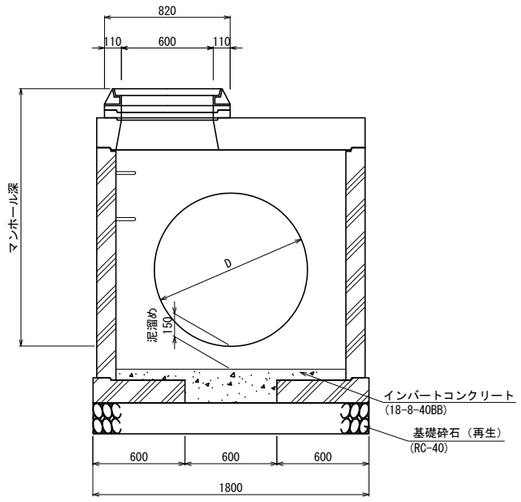
平面図



縦断面図



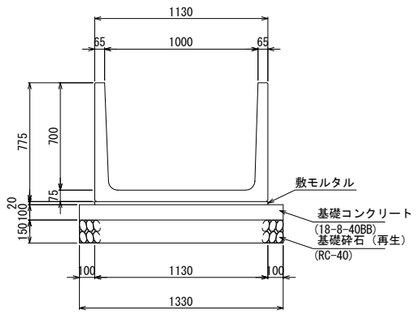
横断面図



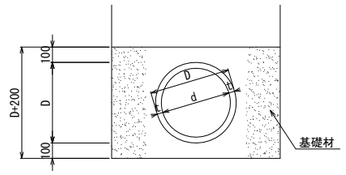
S=1/40

24)付替用水管構造図ー2

U形水路
(1000×700)

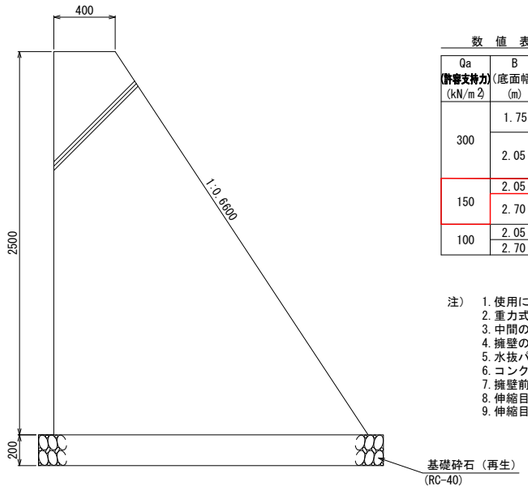


管基礎



管　種	内径 (d)	外径 (D)	管厚(t)	基礎材
リブ付硬質塩化ビニル管	450	462	6.0	砂基礎
FRP管	800	832	16.0	砂基礎

重力式擁壁
(RW-13)



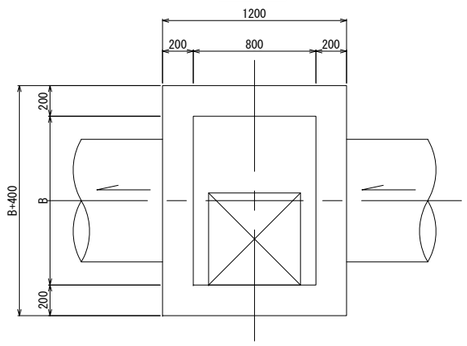
数　値　表（1m当り）

Qa (許容支持力) (kN/m2)	B (底面幅) (m)	Ho/H (高さ比)	NF (鉛直力) (kN)	HF (水平力) (kN)	M (モーメント) (kN・m)	e (偏心量) (m)	地盤反力(kN/m2) q1	地盤反力(kN/m2) q2	Fs (滑動安全率)	RW (断面形状番号)
300	1.75	水平	99.24	33.26	28.30	0.285	112.15	1.27	1.79	RW12
		0.25	108.39	41.39	31.18	0.288	123.03	0.85	1.57	
	2.05	0.50	137.61	49.83	32.14	0.234	113.02	21.24	1.66	RW13
		0.75	145.50	55.69	33.27	0.229	118.48	23.47	1.57	
		1.00	152.38	60.80	34.26	0.225	123.24	25.42	1.50	
150	2.05	水平	116.59	34.24	29.14	0.250	98.47	15.28	1.70	RW13
	2.70	0.25	163.67	41.34	39.49	0.241	93.12	28.12	1.98	RW14
		0.50	174.29	57.03	58.55	0.336	112.74	16.37	1.53	
100	2.05	水平	116.59	34.24	29.14	0.250	98.47	15.28	1.53	RW13
	2.70	0.25	163.67	41.34	39.49	0.241	93.12	28.12	1.78	RW14

注）
1. 使用にあたっては解説を熟読のこと。
2. 重力式擁壁は、高さ.許容支持力.背面の盛土形状などの設計条件から該当する断面形状を選定すること。
3. 中間の設計条件に対しては、直近上位のものを使用すること。
4. 擁壁の根入れ深さは、原則として50cm以上は確保すること。
5. 水抜パイプは、原則として2～3m 程度に1ヶ所で、路面から20cmの位置で設け、VPφ75を使用すること。
6. コンクリートの水平打継目には、用心鉄筋としてD16mmを50cm間隔程度に配置すること。なお数量は別途計上すること。
7. 擁壁前面のV型の切れ目を持つ鉛直施工目地の間隔は5m以下とすること。
8. 伸縮目地の間隔は10m以下とすること。
9. 伸縮目地は　青繊維質目地を使用すること。

現場打ち集水桝(1),(2)

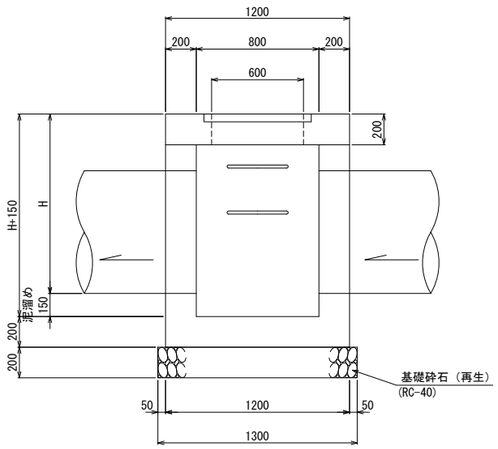
平面図



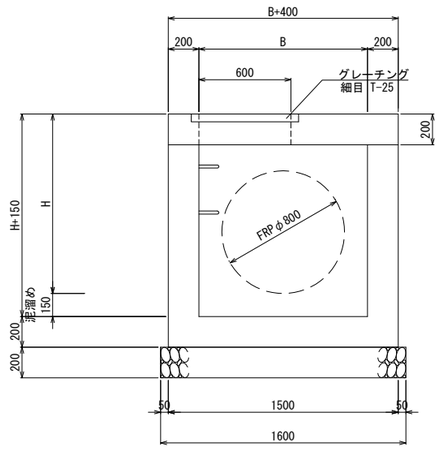
寸法表

種　類	B	H
(1)	1100	1269
(2)	1500	1143

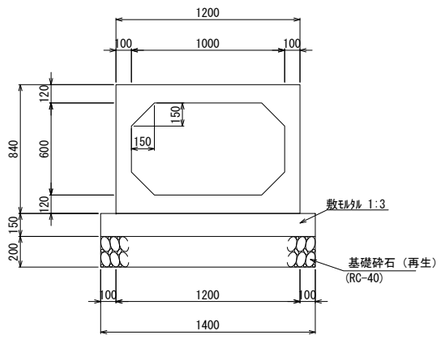
縦断面図



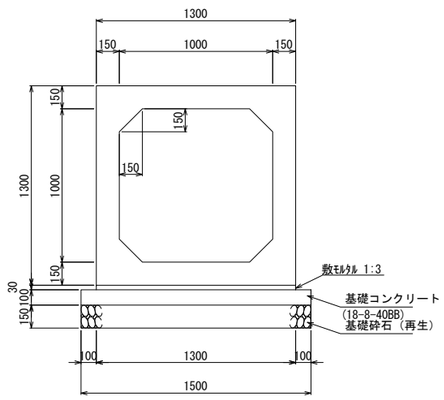
横断面図



ボックスカルバート
付替用水管
(1000×600)



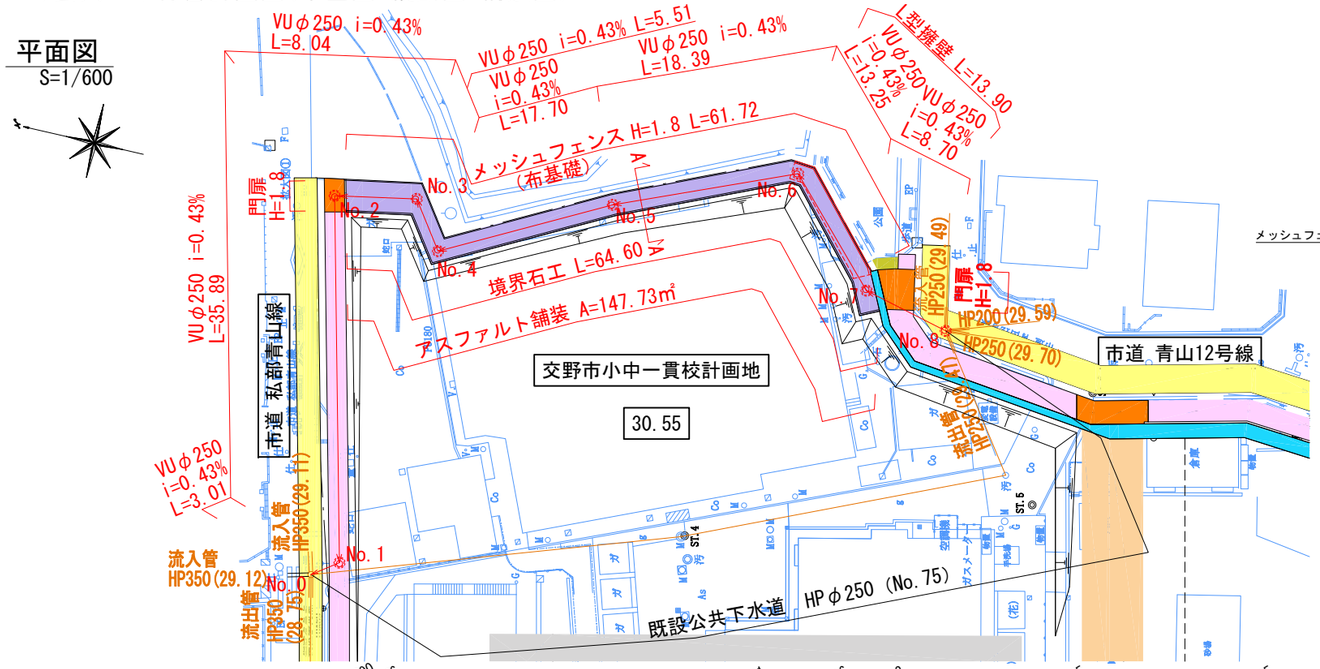
ボックスカルバート
(1000×1000)



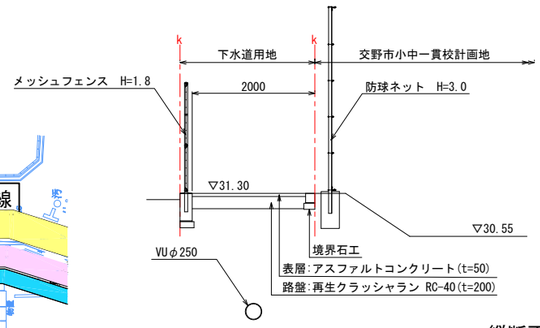
S=1/40

25)公共下水付替計画図(平面図･縦断図･構造図)

平面図
S=1/600

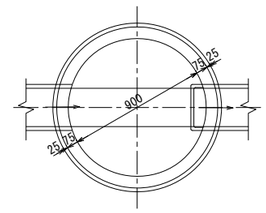


A-A断面
S=1/100

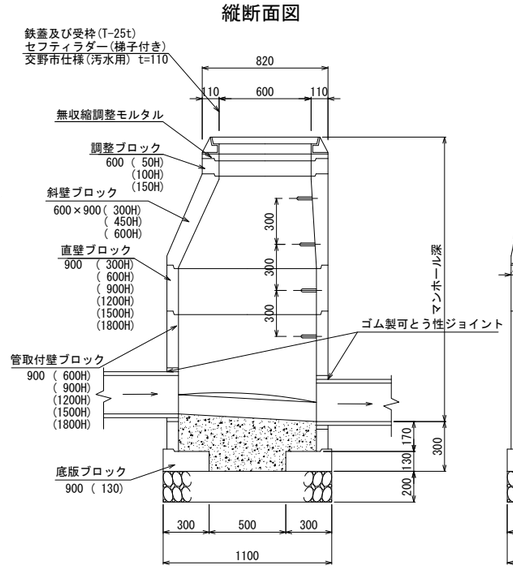


1号人孔構造図
S=1/100

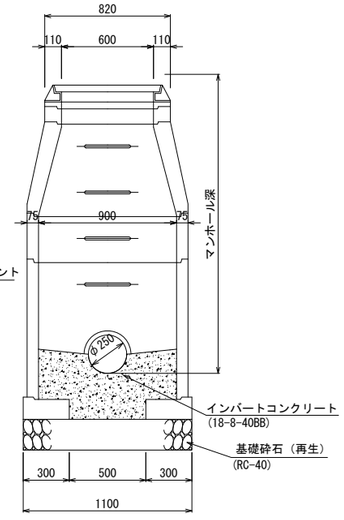
平面図



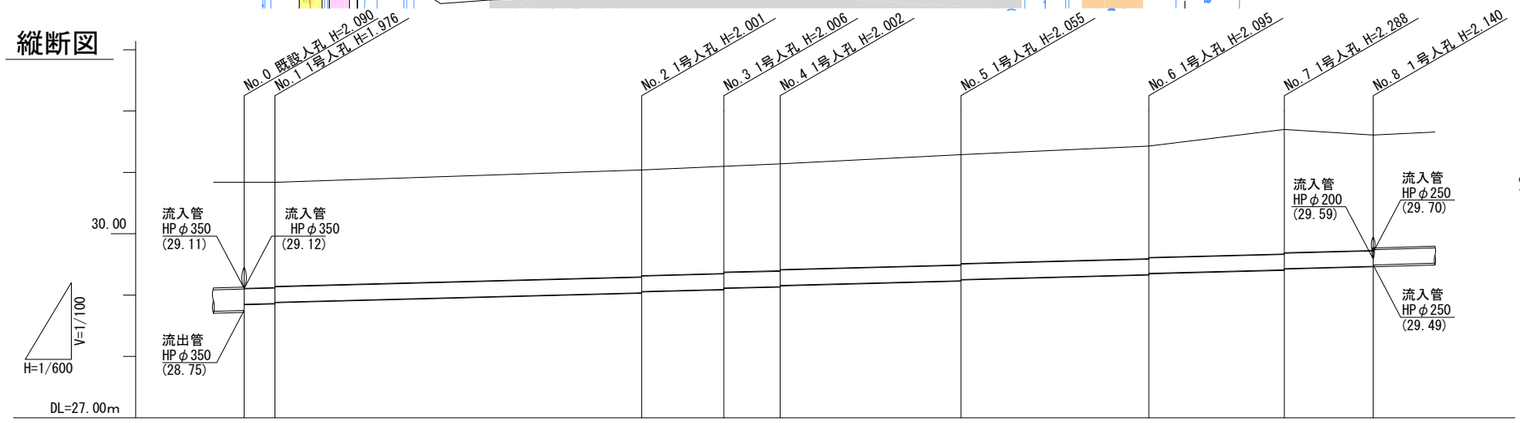
縦断面図



横断面図

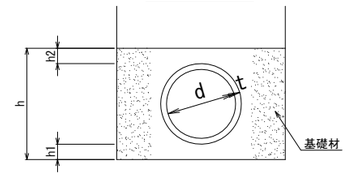


縦断図



管径	HPφ350	VUφ250								
勾配		0.43%								
人孔間距離		3.01	35.89	8.04	5.51	17.70	18.39	13.25	8.70	
路線番号										
土被り		1.708 1.730	1.717 1.697	1.742 1.722	1.747 1.727	1.743 1.723	1.796 1.776	1.836 1.816	2.029 2.009	1.881 1.842
管底高		28.750 28.851	28.864 28.884	29.039 29.059	29.094 29.114	29.138 29.158	29.235 29.255	29.335 29.355	29.412 29.432	29.470 29.490
地盤高		30.84	30.84	31.04	31.10	31.14	31.29	31.43	31.70	31.61
追加距離		0.00	3.01	38.90	46.94	52.45	70.15	88.54	101.79	110.49
区間距離		0.00	3.01	35.89	8.04	5.51	17.70	18.39	13.25	8.70
測点		No.0	No.1	No.2	No3	No4	No5	No6	No7	No.8

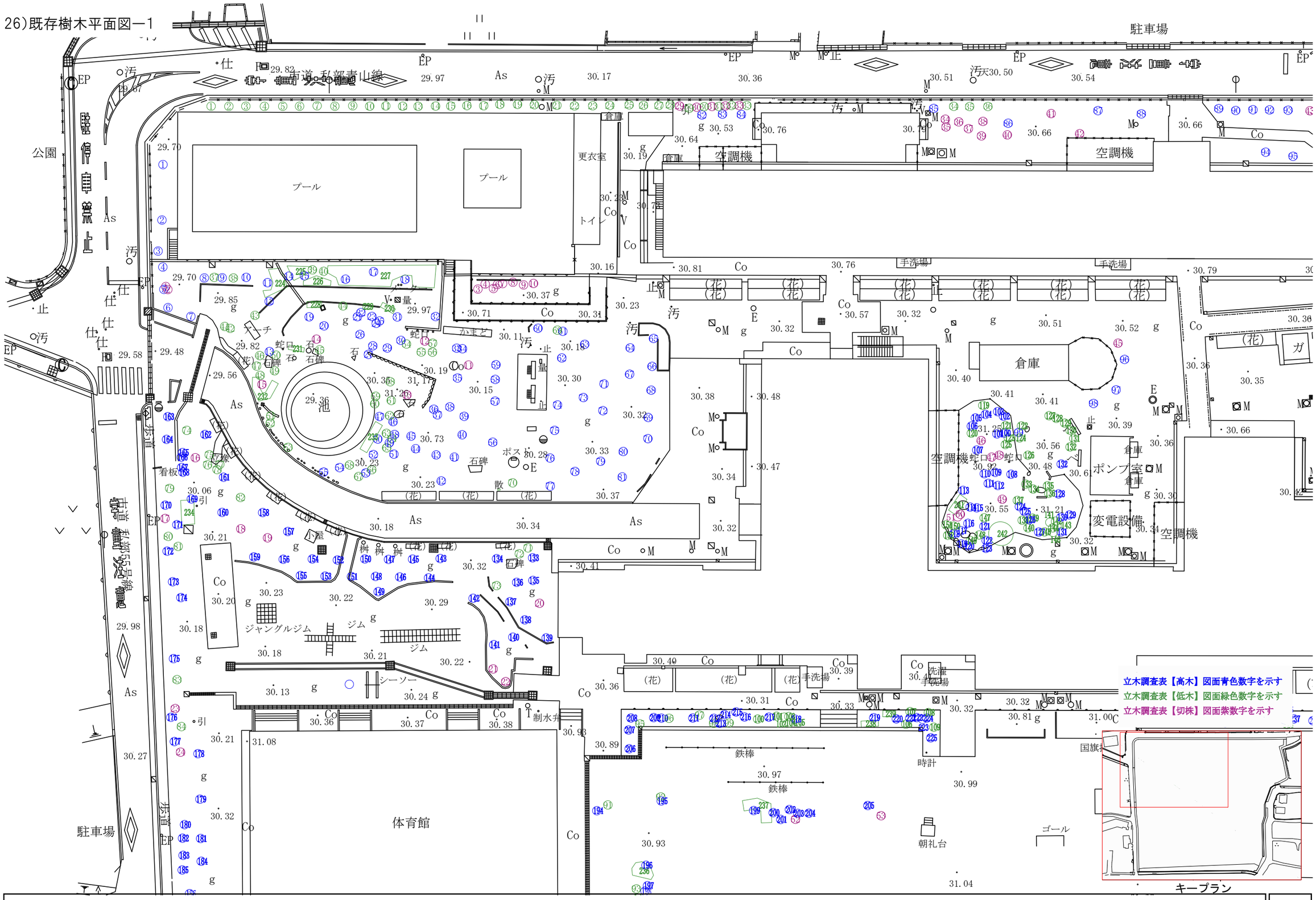
管基礎



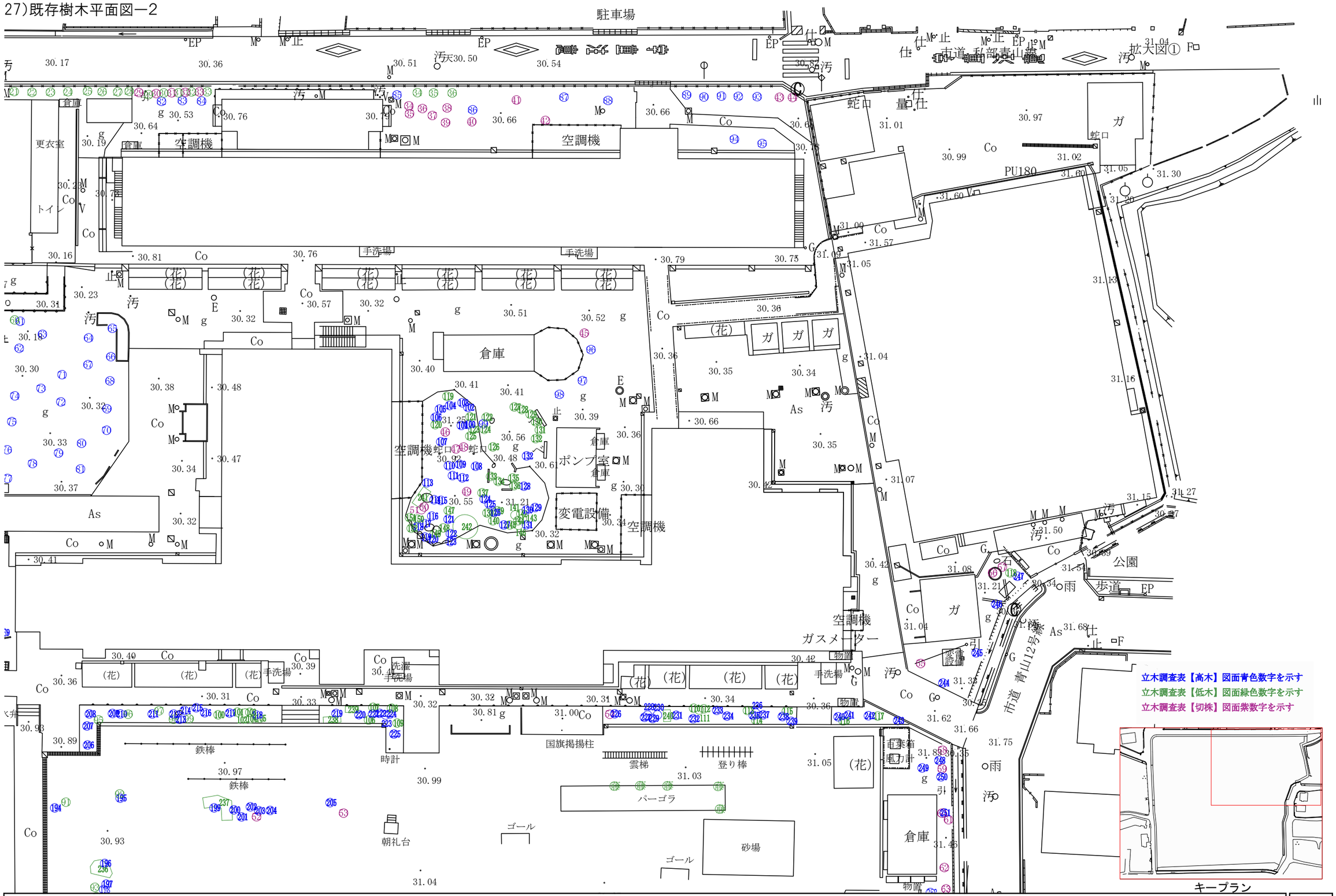
管　種	内径 (d)	外径 (D)	管厚(t)	h1	h2	h	基礎材
硬質塩化ビニル管	150	165	7.5	100	100	365	砂基礎

S=図示

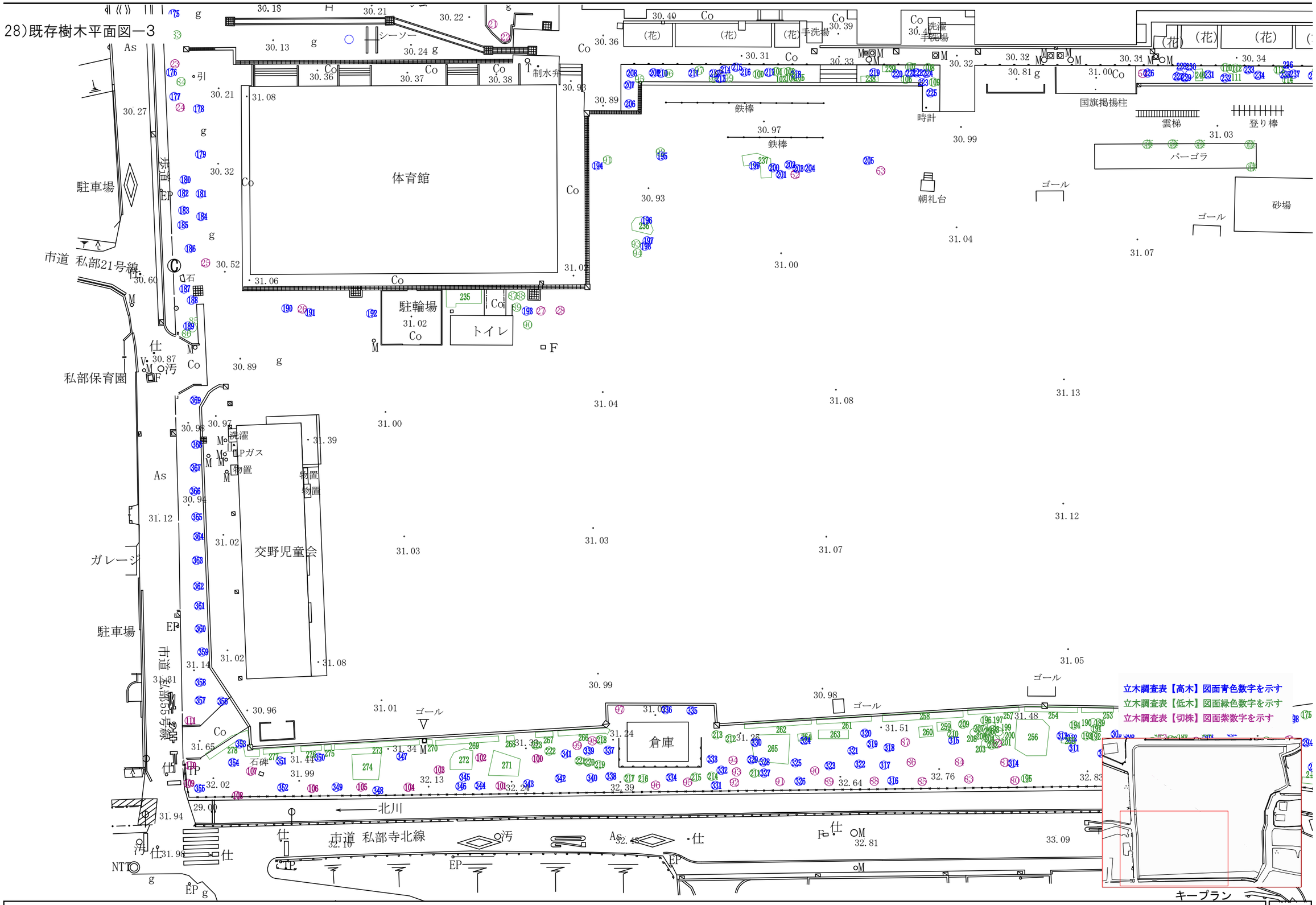
26)既存樹木平面図ー1



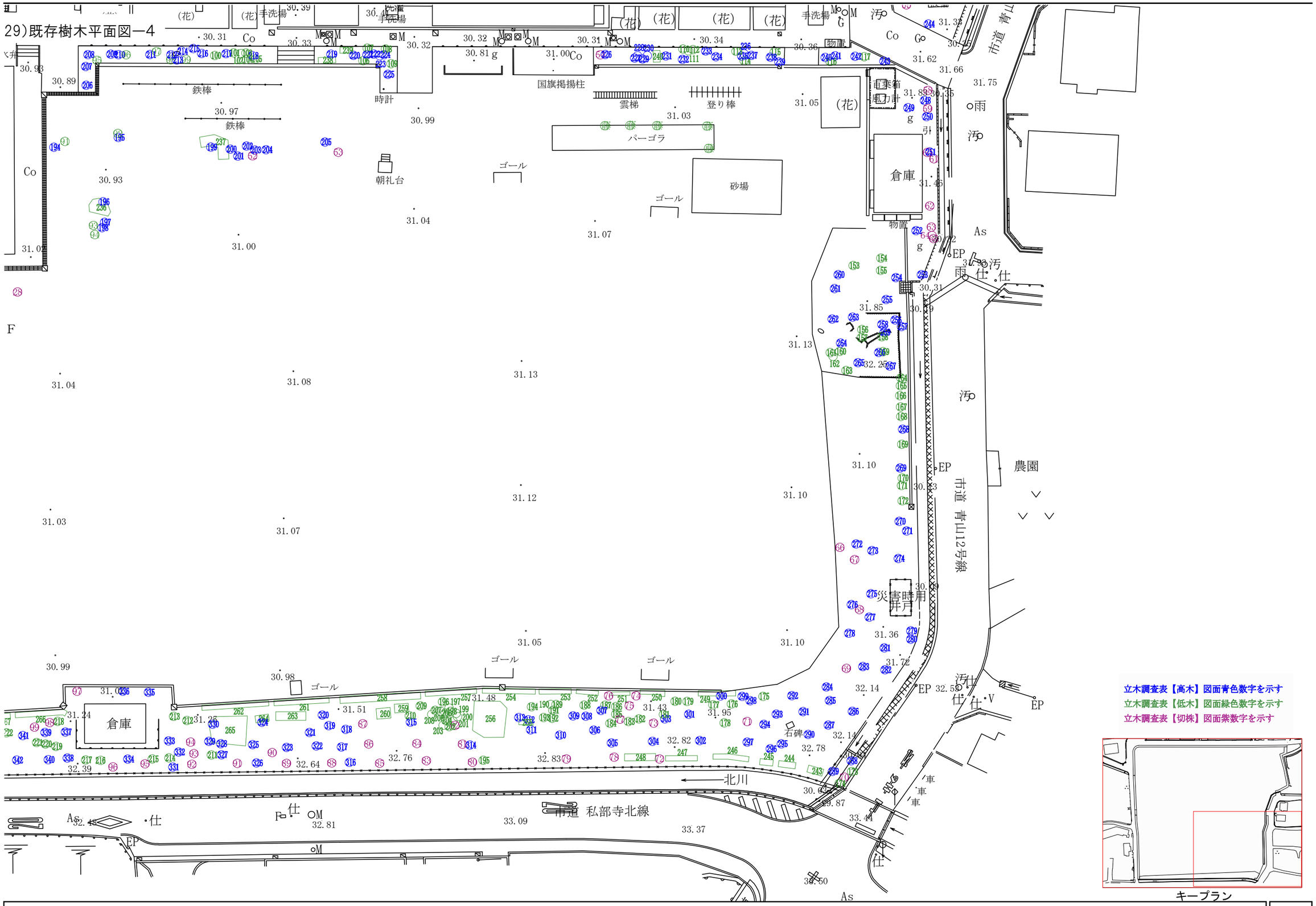
27)既存樹木平面図ー2



28)既存樹木平面図ー3



29)既存樹木平面図ー4



30）既存樹木リスト―1

凡例）　常：常緑樹、落：落葉樹　　移：移植
残：残存木、伐：伐採、伐根　　※●は木材としての再利用を検討

立木調査表【高木】 図面青色数字を示す

番号	樹種	樹高	枝振り	胸高直径	常・落	残・伐・移
1	ソメイヨシノ	7.0	6.0	0.30	落	●
2	ソメイヨシノ	7.0	5.0	0.45	落	●
3	イロハモミジ	2.8	2.8	0.11	落	伐
4	ヤマモモ	3.8	2.3	0.30	常	伐
5	枯	2.2	0.3	0.10	落	伐
6	カナリーヤシ	5.0	4.3	0.35	常	伐
7	ソメイヨシノ	6.0	8.3	0.38	落	残
8	マテバシイ	5.5	2.8	0.15	常	残
9	マテバシイ	7.5	7.0	0.22	常	●
10	マテバシイ	6.5	7.2	0.18	常	●
11	ケヤキ	11.0	13.0	0.57	落	●
12	ケヤキ	12.0	9.0	0.39	落	●
13	ゲッケイジュ	2.9	1.6	0.10	常	伐
14	マテバシイ	6.0	5.0	0.20	常	●
15	マテバシイ	5.5	4.2	0.15	常	●
16	シュロ	5.3	1.3	0.15	常	伐
17	ソメイヨシノ	6.4	3.5	0.17	落	伐
18	シダレヤナギ	7.5	5.0	0.40	落	伐
19	ウバメガシ	2.3	1.9	0.14	常	伐
20	ツバキ	2.4	1.6	0.04	常	伐
21	モチノキ	2.0	0.8	0.04	常	伐
22	トベラ	2.4	1.5	0.02	常	伐
23	アラカシ	10.0	8.6	0.32	常	●
24	トベラ	2.8	1.2	0.06	常	伐
25	トベラ	2.8	1.9	0.06	常	伐
26	キンモクセイ	2.4	1.6	0.05	常	伐
27	ツゲ	1.7	1.1	0.05	常	伐
28	キンモクセイ	2.0	1.0	0.08	常	伐
29	マテバシイ	3.4	1.3	0.09	常	伐
30	シュロ	2.5	1.9	0.05	常	伐
31	カリン	3.3	0.9	0.05	落	移
32	メタセコイヤ	15.5	7.3	0.44	落	●
33	アラカシ	9.0	7.0	0.25	常	●
34	ケヤキ	13.0	9.3	0.39	落	●
35	クスノキ	12.0	8.0	0.30	常	●
36	マサキ	2.4	1.2	0.05	落	伐
37	枯	2.2	0.9	0.06	落	伐
38	アラカシ	8.0	5.0	0.18	常	●
39	マテバシイ	2.6	1.2	0.04	常	伐
40	メタセコイヤ	17.0	5.5	0.43	落	残
41	トウカエデ	10.0	8.3	0.37	落	残
42	トウカエデ	5.5	7.3	0.19	落	伐
43	クスノキ	15.0	11.0	0.58	常	残
44	アオギリ	2.8	1.2	0.11	落	伐
45	クロガネモチ	3.8	2.2	0.09	常	伐
46	クロガネモチ	4.7	2.5	0.11	常	伐
47	フウ	2.1	1.5	0.04	落	伐
48	サザンカ	1.5	0.9	0.04	常	伐
49	サザンカ	1.3	0.9	0.04	常	伐
50	オオムラサキツツジ	ツツ2.4	1.2	0.04	常	移

番号	樹種	樹高	枝振り	胸高直径	常・落	残・伐・移
51	クロマツ	3.0	2.8	0.18	常	伐
52	枯	1.3	1.0	0.03	落	伐
53	キンモクセイ	2.8	2.1	0.07	常	伐
54	イヌマキ	2.8	2.1	0.11	常	伐
55	モチノキ	2.6	1.1	0.11	常	伐
56	フウ	20.0	11.0	0.60	落	●
57	フウ	20.0	12.0	0.56	落	●
58	エノキ	11.0	6.0	0.16	落	●
59	エノキ	11.0	6.8	0.24	落	●
60	ムクノキ	8.5	6.5	0.20	落	●
61	シラカシ	7.0	7.0	0.17	常	伐
62	ケヤキ	7.5	11.0	0.36	落	●
63	シラカシ	5.0	1.8	0.17	常	伐
64	クロガネモチ	5.0	3.8	0.13	常	伐
65	モチノキ	4.8	2.6	0.14	常	伐
66	ナンキンハゼ	10.0	6.5	0.33	落	伐
67	シラカシ	6.7	4.7	0.19	常	伐
68	マテバシイ	4.8	4.3	0.21	常	伐
69	クスノキ	6.4	6.3	0.17	常	伐
70	ナンキンハゼ	8.5	5.0	0.23	落	伐
71	ケヤキ	8.0	5.5	0.18	落	●
72	クスノキ	8.5	5.0	0.20	常	●
73	シラカシ	6.0	4.0	0.13	常	伐
74	ケヤキ	7.5	4.2	0.18	落	●
75	シラカシ	6.8	5.0	0.17	常	伐
76	モチノキ	4.1	3.0	0.11	常	伐
77	シラカシ	6.5	5.0	0.17	常	伐
78	クスノキ	8.5	6.5	0.22	常	●
79	マテバシイ	3.5	1.8	0.11	常	伐
80	クスノキ	6.0	4.0	0.16	常	伐
81	クロガネモチ	3.8	1.6	0.12	常	伐
82	イチョウ	5.0	2.6	0.19	落	伐
83	イチョウ	4.5	1.7	0.19	落	伐
84	イチョウ	4.5	1.4	0.19	落	伐
85	イチョウ	4.1	1.6	0.15	落	伐
86	メタセコイヤ	6.0	2.2	0.31	落	●
87	ソメイヨシノ	8.5	9.0	0.46	落	●
88	ソメイヨシノ	8.0	9.0	0.18	落	●
89	メタセコイヤ	5.5	2.2	0.40	落	●
90	メタセコイヤ	5.5	1.9	0.38	落	●
91	メタセコイヤ	5.2	2.2	0.34	落	●
92	メタセコイヤ	4.6	1.7	0.33	落	●
93	メタセコイヤ	4.9	1.5	0.38	落	●
94	トウカエデ	2.6	1.9	0.14	落	伐
95	ソメイヨシノ	9.0	13.5	0.27	落	●
96	アメリカハナミズキ	3.4	2.3	0.09	落	伐
97	ヤマモモ	2.5	2.3	0.26	常	伐
98	クロガネモチ	3.7	3.4	0.14	常	伐
99	イロハモミジ	1.5	1.2	0.04	落	伐
100	カキ	3.5	3.2	0.12	落	伐

番号	樹種	樹高	枝振り	胸高直径	常・落	残・伐・移
101	クロマツ	3.4	1.9	0.09	常	伐
102	モチノキ	2.0	1.4	0.03	常	伐
103	モチノキ	1.6	1.0	0.05	常	伐
104	カリン	2.2	0.7	0.08	落	伐
105	スモモ	3.2	1.8	0.09	落	伐
106	枯	2.9	1.1	0.10	落	伐
107	シュロ	2.1	2.0	0.12	常	伐
108	ニシキギ	2.5	3.1	0.06	落	移
109	ゲッケイジュ	3.0	1.1	0.09	常	移
110	ビワ	3.7	1.7	0.07	常	伐
111	キンモクセイ	2.1	1.3	0.04	落	伐
112	ヤマモモ	3.0	1.3	0.12	常	伐
113	枯	3.4	1.3	0.10	落	伐
114	シュロ	7.5	1.5	0.15	常	伐
115	シュロ	7.5	1.9	0.15	常	伐
116	サンゴジュ	2.7	2.3	0.14	常	伐
117	モチノキ	4.1	2.0	0.11	常	伐
118	トベラ	1.7	1.1	0.05	常	伐
119	モチノキ	4.1	1.6	0.07	常	伐
120	シュロ	6.0	2.5	0.15	常	伐
121	ウバメガシ	3.4	2.2	0.08	常	伐
122	モチノキ	3.7	2.5	0.09	常	伐
123	シュロ	2.3	2.3	0.09	常	伐
124	イロハモミジ	3.4	1.9	0.09	落	伐
125	カキ	4.3	3.9	0.14	落	伐
126	枯	1.7	0.5	0.04	落	伐
127	カリン	3.2	1.6	0.10	落	伐
128	キンモクセイ	2.6	1.1	0.08	常	伐
129	イチジク	2.5	5.0	0.15	落	伐
130	ビワ	3.2	2.1	0.09	常	伐
131	モクレン	4.1	2.1	0.15	落	伐
132	イロハモミジ	3.2	3.0	0.22	落	伐
133	クスノキ	8.5	8.6	0.30	常	伐
134	シラカシ	6.7	5.5	0.18	常	伐
135	シラカシ	6.0	5.0	0.21	常	伐
136	シラカシ	6.5	2.4	0.15	常	伐
137	クスノキ	6.5	3.7	0.18	常	伐
138	マテバシイ	2.8	1.4	0.13	常	伐
139	シラカシ	6.2	4.0	0.17	常	伐
140	クスノキ	6.0	3.5	0.15	常	伐
141	枯	2.5	1.3	0.11	落	伐
142	クスノキ	6.6	4.8	0.17	常	伐
143	ケヤキ	3.5	3.6	0.22	落	●
144	マテバシイ	2.8	2.0	0.10	常	伐
145	クロガネモチ	3.2	1.8	0.10	常	伐
146	クロガネモチ	0.7	2.3	0.11	常	伐
147	アラカシ	3.7	1.5	0.10	常	伐
148	アラカシ	3.6	2.6	0.14	常	伐
149	ケヤキ	4.0	1.4	0.25	落	伐
150	アラカシ	2.8	2.3	0.09	常	伐

番号	樹種	樹高	枝振り	胸高直径	常・落	残・伐・移
151	クロガネモチ	2.5	2.1	0.15	常	伐
152	ケヤキ	3.7	1.1	0.31	落	●
153	クロガネモチ	3.5	3.0	0.11	常	伐
154	クロガネモチ	4.2	3.6	0.12	常	伐
155	クロガネモチ	3.5	2.5	0.12	常	伐
156	ケヤキ	4.6	1.8	0.29	落	●
157	イロハモミジ	2.1	1.5	0.03	落	伐
158	ナンキンハゼ	4.1	1.8	0.21	落	伐
159	マテバシイ	5.3	2.1	0.14	常	伐
160	ナンキンハゼ	4.5	1.3	0.26	落	伐
161	ケヤキ	4.3	1.7	0.24	落	●
162	カリン	3.5	1.6	0.14	落	残
163	ソメイヨシノ	5.9	7.0	0.33	落	●
164	トベラ	1.9	2.0	0.06	常	伐
165	ツバキ	1.7	0.9	0.02	常	伐
166	ツバキ	2.8	0.7	0.05	常	伐
167	イロハモミジ	2.6	1.7	0.06	落	伐
168	イチョウ	4.1	1.0	0.11	落	伐
169	ウバメガシ	2.6	1.6	0.09	常	伐
170	ヒマラヤスギ	8.0	3.7	0.29	常	伐
171	クス	10.0	6.1	0.29	常	●
172	ヒマラヤスギ	7.5	4.0	0.26	常	伐
173	トベラ	1.6	1.1	0.05	常	伐
174	ソメイヨシノ	6.0	6.1	0.25	落	●
175	ヒマラヤスギ	6.3	3.5	0.30	常	伐
176	シュロ	3.2	1.5	0.17	常	伐
177	シュロ	6.6	2.1	0.10	常	伐
178	ケヤキ	9.0	6.7	0.20	落	●
179	ケヤキ	7.5	7.0	0.26	落	●
180	モクレン	7.0	5.0	0.18	落	伐
181	ケヤキ	8.0	5.5	0.18	落	●
182	アラカシ	4.2	2.4	0.15	常	伐
183	サルスベリ	3.7	3.0	0.08	落	伐
184	コブシ	4.8	2.7	0.08	落	●
185	シュロ	2.8	1.8	0.15	常	伐
186	ヒマラヤスギ	7.0	3.8	0.23	常	伐
187	トウネズミモチ	1.8	1.3	0.05	常	伐
188	ソメイヨシノ	9.0	11.0	0.46	落	伐
189	ソメイヨシノ	5.7	6.5	0.35	落	伐
190	メタセコイヤ	4.5	1.8	0.40	落	●
191	アオギリ	3.3	1.4	0.20	落	伐
192	アオギリ	3.7	1.0	0.19	落	伐
193	メタセコイヤ	3.3	1.3	0.32	落	伐
194	アオギリ	2.4	1.1	0.20	落	伐
195	ツゲ	2.0	1.1	0.08	常	伐
196	ツゲ	3.3	2.0	0.18	常	伐
197	クロマツ	3.0	2.4	0.11	常	伐
198	ツゲ	4.0	1.5	0.19	常	伐
199	アオギリ	2.7	0.7	0.19	落	伐
200	シュロ	2.0	1.1	0.13	常	伐

31）既存樹木リスト―2

凡例）　常：常緑樹、落：落葉樹　　移：移植
残：残存木、伐：伐採、伐根　　※●は木材としての再利用を検討

立木調査表【高木】　図面青色数字を示す

番号	樹種	樹高	枝振り	胸高直径	常・落	残・伐・移
201	シュロ	2.4	1.1	0.08	常	伐
202	シュロ	2.5	1.3	0.09	常	伐
203	シュロ	2.5	1.4	0.09	常	伐
204	イチョウ	4.6	1.8	0.22	落	伐
205	イチョウ	4.4	1.3	0.20	落	伐
206	ザクロ	3.3	2.9	0.07	落	伐
207	アンズ	2.5	1.0	0.03	落	伐
208	イチョウ	4.0	1.5	0.20	落	伐
209	ツバキ	1.8	1.1	0.05	常	伐
210	イチョウ	4.4	1.2	0.17	落	伐
211	イチョウ	4.3	1.1	0.16	落	伐
212	イチョウ	4.5	1.8	0.20	落	伐
213	ツバキ	2.1	1.2	0.05	常	伐
214	ソメイヨシノ	1.7	2.3	0.10	落	伐
215	ツバキ	1.7	0.9	0.04	常	伐
216	イチョウ	4.6	1.6	0.18	落	伐
217	イチョウ	4.6	1.1	0.15	落	伐
218	イチョウ	4.5	1.6	0.20	落	伐
219	イチョウ	4.5	1.8	0.16	落	伐
220	イチョウ	4.2	0.8	0.15	落	伐
221	キンカン	1.8	1.1	0.10	常	伐
222	ツバキ	1.3	0.9	0.04	常	伐
223	イチョウ	4.0	1.1	0.15	落	伐
224	シュロ	4.0	1.8	0.19	常	伐
225	イチョウ	4.0	1.4	0.18	落	伐
226	サクラ	1.7	2.0	0.07	落	伐
227	シュロ	4.3	2.3	0.18	常	伐
228	イチョウ	4.1	1.4	0.17	落	伐
229	シュロ	2.6	1.5	0.13	常	伐
230	イチョウ	2.0	1.6	0.03	落	伐
231	ユキヤナギ	4.3	1.4	0.14	落	移
232	ヤマボウシ	2.6	1.4	0.04	落	伐
233	シュロ	5.5	2.0	0.16	常	伐
234	イチョウ	4.3	1.1	0.16	落	伐
235	シュロ	3.7	1.8	0.15	常	伐
236	イチョウ	4.1	1.3	0.14	落	伐
237	サクラ	1.4	2.0	0.03	落	伐
238	イチョウ	4.0	1.1	0.15	落	移
239	グミ	2.6	1.1	0.03	常	伐
240	イロハモミジ	2.7	4.0	0.10	落	伐
241	イチョウ	4.6	1.6	0.22	落	伐
242	ソメイヨシノ	1.3	1.5	0.04	落	伐
243	カリン	2.9	1.0	0.08	落	伐
244	ソメイヨシノ	9.0	8.2	1.15	落	●
245	ソメイヨシノ	7.0	5.6	0.50	落	●
246	ソメイヨシノ	7.0	9.3	0.36	落	●
247	ソメイヨシノ	7.0	5.5	0.34	落	●
248	カイズカイブキ	6.0	2.2	0.19	常	伐
249	ウメ	2.8	3.1	0.14	落	伐
250	カイズカイブキ	5.5	2.9	0.20	常	伐

番号	樹種	樹高	枝振り	胸高直径	常・落	残・伐・移
251	アラカシ	5.3	3.2	0.22	常	伐
252	ニセアカシア	6.5	4.5	0.73	落	●
253	ニセアカシア	6.0	2.7	0.31	落	●
254	アオギリ	4.5	2.7	0.27	落	●
255	ニセアカシア	7.0	5.0	0.60	落	●
256	イロハモミジ	3.3	3.8	0.14	落	伐
257	ニセアカシア	6.5	4.0	0.40	落	●
258	クロマツ	2.5	1.4	0.06	常	伐
259	クロマツ	1.9	2.1	0.10	常	伐
260	ウメ	2.4	3.4	0.09	落	残
261	ウメ	2.1	2.0	0.04	落	残
262	カイズカイブキ	5.5	4.2	0.40	常	残
263	オオムラサキツツジ	3.5	2.4	0.12	常	残
264	クロマツ	3.7	2.5	0.16	常	残
265	モミジ	3.6	3.0	0.14	落	残
266	サツキ	2.8	2.4	0.11	常	移
267	モミジ	3.8	4.5	0.16	落	移
268	エノキ	5.5	5.5	0.23	落	●
269	カリン	3.0	0.9	0.10	落	伐
270	シュロ	6.0	2.7	0.15	常	伐
271	エノキ	7.0	4.0	0.26	落	●
272	ウメ	2.7	1.6	0.09	落	残
273	ウメ	2.3	1.9	0.08	落	残
274	ニセアカシア	6.5	4.0	0.32	落	●
275	アラカシ	11.0	13.0	0.33	常	残
276	アラカシ	3.6	1.8	0.13	常	残
277	アラカシ	11.0	8.0	0.28	常	残
278	アラカシ	11.5	10.0	0.30	常	残
279	ニセアカシア	6.5	3.0	0.31	落	●
280	ニセアカシア	5.5	3.8	0.23	落	●
281	ニセアカシア	8.5	4.5	0.46	落	●
282	ニセアカシア	6.0	3.0	0.25	落	●
283	ニセアカシア	8.0	4.0	0.42	落	●
284	ケヤキ	6.5	6.0	0.27	落	残
285	クスノキ	9.0	7.5	0.22	常	残
286	ニセアカシア	9.0	4.0	0.21	落	●
287	クスノキ	9.0	3.0	0.21	常	残
288	ニセアカシア	6.5	3.3	0.36	落	伐
289	ニセアカシア	6.0	2.5	0.23	落	伐
290	クスノキ	12.5	10.0	0.45	常	残
291	モチノキ	5.8	5.5	0.12	常	残
292	ケヤキ	9.2	7.5	0.28	落	残
293	サザンカ	2.0	2.1	0.05	常	残
294	サザンカ	3.3	3.0	0.08	常	残
295	クスノキ	5.0	4.5	0.12	常	残
296	アラカシ	7.5	5.0	0.16	常	●
297	ソメイヨシノ	6.0	6.7	0.30	落	残
298	コノテガシワ	3.4	1.3	0.17	常	残
299	クロガネモチ	3.3	1.2	0.13	常	残
300	コノテガシワ	3.8	2.0	0.12	常	残

番号	樹種	樹高	枝振り	胸高直径	常・落	残・伐・移
301	アラカシ	1.7	0.9	0.03	常	残
302	ソメイヨシノ	5.0	9.0	0.18	落	残
303	マテバシイ	3.7	2.1	0.15	常	残
304	ソメイヨシノ	6.1	7.0	0.22	落	残
305	ソメイヨシノ	3.2	3.6	0.15	落	残
306	アオギリ	6.3	3.5	0.14	落	残
307	アラカシ	4.1	1.7	0.23	落	残
308	ケヤキ	8.0	7.5	0.25	落	残
309	ヤマモモ	3.0	2.2	0.08	常	残
310	ソメイヨシノ	3.1	4.8	0.07	落	残
311	ソメイヨシノ	4.3	7.3	0.18	落	残
312	アラカシ	1.8	1.1	0.06	常	残
313	ウバメガシ	1.8	1.2	0.06	常	残
314	ソメイヨシノ	4.4	6.8	0.12	落	伐
315	トウネズミモチ	3.1	2.0	0.05	常	残
316	トウカエデ	6.1	4.0	0.12	落	●
317	ソメイヨシノ	5.0	2.8	0.08	落	伐
318	トウカエデ	9.5	6.5	0.25	落	残
319	ソメイヨシノ	5.0	6.3	0.14	落	残
320	モチノキ	1.9	1.3	0.03	常	残
321	ソメイヨシノ	4.8	5.2	0.09	落	残
322	ソメイヨシノ	4.0	2.1	0.11	落	伐
323	ソメイヨシノ	4.6	3.6	0.08	落	伐
324	カキ	4.1	3.2	0.11	落	残
325	ソメイヨシノ	8.2	5.0	0.13	落	残
326	トウカエデ	8.5	4.2	0.22	落	●
327	アラカシ	5.3	3.1	0.28	常	●
328	クスノキ	6.5	2.4	0.11	常	残
329	ヤナギ	1.8	1.3	0.04	落	残
330	トベラ	2.7	3.8	0.08	常	残
331	トウカエデ	8.5	4.3	0.23	落	●
332	トウカエデ	8.0	2.7	0.12	落	●
333	トウカエデ	9.0	6.0	0.32	落	残
334	ソメイヨシノ	3.7	2.8	0.13	落	伐
335	マキ	4.1	1.4	0.08	常	残
336	マキ	4.3	1.7	0.12	常	残
337	キンモクセイ	3.2	1.8	0.05	常	残
338	ソメイヨシノ	3.8	4.7	0.07	落	伐
339	ソメイヨシノ	5.8	7.3	0.20	落	残
340	キンモクセイ	1.7	1.6	0.04	落	伐
341	ヤマモモ	4.1	3.4	0.19	常	残
342	キンモクセイ	1.2	0.7	0.03	常	伐
343	クスノキ	7.8	8.3	0.30	常	●
344	トウカエデ	5.8	5.0	0.14	落	●
345	カツラ	4.0	5.0	0.12	落	●
346	クヌギ	12.5	9.5	0.39	常	●
347	センダン	9.0	13.5	0.66	落	残
348	ケヤキ	7.2	6.2	0.18	落	●
349	ケヤキ	6.4	6.5	0.30	落	●
350	ヤマモモ	4.7	4.8	0.20	常	残

番号	樹種	樹高	枝振り	胸高直径	常・落	残・伐・移
351	クワ	7.0	10.0	0.16	落	残
352	ソメイヨシノ	2.2	1.3	0.04	落	伐
353	ウメ	3.7	3.1	0.27	落	残
354	クワ	7.5	5.5	0.36	落	残
355	トウカエデ	5.5	1.5	0.25	落	●
356	ウメ	4.2	2.7	0.19	落	残
357	カイズカイブキ	4.5	3.1	0.28	常	伐
358	カイズカイブキ	4.2	2.8	0.28	常	伐
359	カイズカイブキ	4.0	4.2	0.36	常	伐
360	カイズカイブキ	4.2	3.5	0.26	常	伐
361	カイズカイブキ	3.9	3.4	0.24	落	伐
362	カイズカイブキ	4.3	3.7	0.32	落	伐
363	カイズカイブキ	4.3	3.8	0.33	落	伐
364	カイズカイブキ	4.6	3.2	0.28	落	伐
365	カイズカイブキ	3.8	3.6	0.26	落	伐
366	カイズカイブキ	4.7	4.0	0.32	落	伐
367	カイズカイブキ	3.7	3.6	0.30	落	伐
368	カイズカイブキ	4.4	3.2	0.30	落	伐
369	カイズカイブキ	4.5	3.3	0.30	落	伐

32)既存樹木リスト―3

凡例）　常：常緑樹、落：落葉樹　　移：移植
残：残存木、伐：伐採、伐根　　※●は木材としての再利用を検討

立木調査表【低木】図面緑色数字を示す

番号	樹種	樹高	枝振り	延長	面積	常・落	残・伐・移
1	カイズカイブキ	1.7	0.7			常	伐
2	カイズカイブキ	1.7	0.7			常	伐
3	カイズカイブキ	1.7	0.8			常	伐
4	カイズカイブキ	1.7	0.8			常	伐
5	カイズカイブキ	1.7	0.8			常	伐
6	カイズカイブキ	1.7	0.9			常	伐
7	カイズカイブキ	1.8	0.8			常	伐
8	カイズカイブキ	1.8	0.8			常	伐
9	カイズカイブキ	1.8	0.8			常	伐
10	カイズカイブキ	1.8	0.7			常	伐
11	カイズカイブキ	1.7	0.8			常	伐
12	カイズカイブキ	1.7	0.8			常	伐
13	カイズカイブキ	1.7	0.8			常	伐
14	カイズカイブキ	1.8	0.9			常	伐
15	カイズカイブキ	1.8	0.8			常	伐
16	カイズカイブキ	1.8	0.8			常	伐
17	カイズカイブキ	1.8	0.9			常	伐
18	カイズカイブキ	1.8	0.9			常	伐
19	カイズカイブキ	1.8	1.0			常	伐
20	カイズカイブキ	1.8	0.8			常	伐
21	カイズカイブキ	1.7	0.9			常	伐
22	カイズカイブキ	1.7	0.8			常	伐
23	カイズカイブキ	1.8	0.7			常	伐
24	カイズカイブキ	1.8	0.8			常	伐
25	カイズカイブキ	1.8	0.9			常	伐
26	カイズカイブキ	1.8	0.7			常	伐
27	カイズカイブキ	1.9	0.8			常	伐
28	カイズカイブキ	2.1	0.7			常	伐
29	カイズカイブキ	2.0	1.0			常	伐
30	カイズカイブキ	1.9	0.9			常	伐
31	カイズカイブキ	1.9	0.9			常	伐
32	カイズカイブキ	1.9	0.8			常	伐
33	カイズカイブキ	1.8	0.9			常	伐
34	カイズカイブキ	2.3	1.1			常	伐
35	カイズカイブキ	2.4	1.1			常	伐
36	カイズカイブキ	2.2	1.0			常	伐
37	オオムラサキツツジ	1.2	1.3			常	移
38	オオムラサキツツジ	1.3	1.6			常	移
39	アラカシ	1.0	1.0			常	伐
40	ツバキ	1.0	1.0			常	伐
41	オオムラサキツツジ	1.3	1.9			常	移
42	オオムラサキツツジ	0.8	1.1			常	移
43	サザンカ	0.5	1.0			常	伐
44	サザンカ	0.5	0.5			常	伐
45	イブキ	0.5	1.2			常	伐
46	オオムラサキツツジ	0.8	1.2			常	移
47	オオムラサキツツジ	0.8	0.9			常	移
48	ツバキ	1.1	0.7			常	伐
49	オオムラサキツツジ	1.7	1.7			常	移
50	オオムラサキツツジ	1.0	0.9			常	移
51	サザンカ	1.0	0.6			常	伐
52	ツゲ	1.1	0.6			常	伐
53	ツゲ	1.1	0.5			常	伐
54	シュロ	1.7	1.9			常	伐
55	シュロ	0.8	0.9			常	伐
56	シュロ	0.7	0.7			常	伐
57	シュロ	0.7	0.5			常	伐
58	オオムラサキツツジ	1.4	1.3			常	移
59	フウ	1.6	0.7			落	伐
60	フウ	2.3	1.5			落	伐
61	オオムラサキツツジ	0.8	0.6			常	移
62	オオムラサキツツジ	0.4	0.5			常	移
63	ウツギ	0.7	0.6			落	伐
64	サザンカ	0.7	0.6			常	伐
65	ウツギ	1.4	0.7			落	伐
66	オオムラサキツツジ	1.0	1.0			常	移
67	オオムラサキツツジ	1.2	1.1			常	移
68	ドウダンツツジ	1.1	0.9			落	移
69	カリン	2.6	1.6			落	移
70	オリーブ	1.4	1.0			常	移
71	サツキ	0.5	1.1			常	移
72	サツキ	0.4	0.7			常	移
73	サツキ	1.0	1.1			常	移
74	オオムラサキツツジ	1.4	1.4			常	移
75	ツゲ	2.0	1.5			落	伐
76	キンモクセイ	1.6	0.9			常	伐
77	ツゲ	1.7	1.2			落	伐
78	キンモクセイ	1.6	0.9			常	伐
79	トベラ	1.9	2.0			常	伐
80	クス	2.2	1.6			常	伐
81	ウバメガシ	1.8	1.1			常	残
82	ウバメガシ	2.2	2.1			落	移
83	枯	1.7	2.0			落	伐
84	クスノキ	1.2	1.6			常	伐
85	ユッカラン	0.8	0.9			常	伐
86	ユッカラン	1.4	1.0			常	伐
87	キンモクセイ	1.1	1.1			常	伐
88	キンモクセイ	1.4	1.1			常	伐
89	トウネズ	1.6	1.5			常	伐
90	トウネズ	1.9	2.1			常	伐
91	オオムラサキツツジ	1.3	2.2			常	移
92	サツキ	0.6	1.5			常	移
93	アカツゲ	1.6	1.3			常	伐
94	アカツゲ	1.6	1.5			常	伐
95	ユキヤナギ	1.4	0.9			落	移
96	ロウバイ	1.7	1.1			常	移
97	ロウバイ	1.4	1.3			常	移
98	ユキヤナギ	0.9	0.8			落	移
99	ユキヤナギ	1.1	1.3			落	移
100	ユキヤナギ	1.2	1.4			落	移
101	ロウバイ	1.5	1.1			落	移
102	プリベット	1.7	1.2			常	伐
103	ムクゲ	1.4	1.1			落	伐
104	コデマリ	1.0	0.8			落	移
105	コデマリ	1.0	0.8			落	移
106	サザンカ	0.7	0.6			落	伐
107	ユキヤナギ	0.8	0.8			落	移
108	サツキ	0.4	0.6			落	移
109	オオムラサキツツジ	0.9	1.0			常	移
110	サツキ	0.2	0.4			常	移
111	サツキ	0.4	0.4			常	移
112	サツキ	0.5	0.6			常	移
113	キンカン	1.0	0.6			常	移
114	ユキヤナギ	1.1	0.7			落	移
115	キンカン	1.3	0.9			常	移
116	オオムラサキツツジ	1.0	1.2			常	移
117	ソメイヨシノ	1.8	1.3			落	伐
118	サツキ	0.4	0.4			常	移
119	コデマリ	2.0	1.0			落	移
120	ナンテン	1.7	1.0			常	伐
121	ユキヤナギ	1.4	1.3			落	移
122	サツキ	0.7	0.8			常	移
123	ナンテン	1.7	1.1			常	伐
124	サツキ	0.7	0.8			常	移
125	ナンテン	1.6	0.8			常	伐
126	サツキ	0.9	1.3			常	移
127	サツキ	0.9	1.1			常	移
128	サツキ	0.9	1.0			常	移
129	サツキ	0.9	1.2			常	移
130	サツキ	0.8	1.1			常	移
131	サツキ	0.8	1.0			常	移
132	サツキ	0.7	1.0			常	移
133	サツキ	2.0	1.2			常	移
134	サツキ	1.1	1.3			常	移
135	サツキ	1.1	1.5			常	移
136	サツキ	2.1	2.0			常	移
137	オオムラサキツツジ	1.1	1.5			常	移
138	枯	1.4	2.1			落	伐
139	ヒサカキ	1.3	1.0			常	伐
140	オオヤエクチナシ	1.7	1.4			常	移
141	トベラ	0.9	0.4			常	伐
142	トベラ	1.2	0.5			常	伐
143	トベラ	1.3	0.7			常	伐
144	トベラ	1.2	0.6			常	伐
145	サツキ	0.5	1.2			常	伐
146	ナンテン	1.4	0.9			常	伐
147	ナンテン	1.3	1.0			落	伐
148	アオキ	1.2	1.2			常	伐
149	ヤツデ	0.8	0.7			常	伐
150	ナンテン	1.1	0.8			常	伐

33）既存樹木リスト―4

凡例）　常：常緑樹、落：落葉樹　　移：移植
残：残存木、伐：伐採、伐根　　※●は木材としての再利用を検討

立木調査表【低木】図面緑色数字を示す

番号	樹種	樹高	枝振り	延長	面積	常・落	残・伐・移
151	ヤツデ	0.9	1.0			常	伐
152	サツキ	1.6	2.2			常	移
153	プリベット	1.9	1.2			常	伐
154	モチノキ	1.6	1.0			常	伐
155	モチノキ	1.7	0.9			常	伐
156	オオムラサキツツジ	1.5	2.0			常	移
157	オオムラサキツツジ	1.5	1.2			常	移
158	クロマツ	2.6	2.1			常	伐
159	サツキ	0.9	1.4			常	移
160	マサキ	1.8	1.2			常	伐
161	サツキ	0.8	1.1			常	移
162	モチノキ	1.8	2.0			常	伐
163	モチノキ	1.4	1.5			常	伐
164	モチノキ	1.7	1.1			常	伐
165	モチノキ	1.7	1.0			常	伐
166	モチノキ	1.4	0.9			常	伐
167	モチノキ	1.4	1.0			常	伐
168	モチノキ	1.5	1.0			常	伐
169	モチノキ	1.5	0.9			常	伐
170	モチノキ	1.5	1.3			常	伐
171	モチノキ	1.5	0.6			常	伐
172	モチノキ	1.6	1.5			常	伐
173	アラカシ	0.6	0.4			落	伐
174	ニセアカシア	1.3	0.9			落	伐
175	ゲッケイジュ	0.7	1.0			落	伐
176	コノテガシワ	2.4	1.4			常	伐
177	コノテガシワ	2.4	1.8			常	伐
178	オオムラサキツツジ	1.7	1.6			常	移
179	コノテガシワ	2.4	1.8			常	伐
180	オオムラサキツツジ	1.4	1.4			常	移
181	モチノキ	1.6	1.1			常	伐
182	モチノキ	2.7	2.5			常	伐
183	モチノキ	1.4	1.0			常	伐
184	トベラ	1.2	1.7			常	伐
185	トベラ	1.2	0.9			常	伐
186	トベラ	1.1	1.0			常	伐
187	トベラ	1.3	0.9			常	伐
188	オオムラサキツツジ	1.3	1.4			常	移
189	ツゲ	1.1	0.6			常	伐
190	ユキヤナギ	1.0	0.6			落	移
191	ツゲ	1.0	1.1			常	伐
192	ユキヤナギ	1.0	0.6			落	移
193	ツゲ	1.2	0.7			常	伐
194	ユキヤナギ	1.1	0.9			落	移
195	ツゲ	1.4	1.4			常	伐
196	トベラ	1.5	1.3			常	伐
197	トベラ	1.5	1.3			常	伐
198	トベラ	1.5	1.3			常	伐
199	トベラ	1.5	1.3			常	伐
200	トベラ	1.4	0.9			常	伐

番号	樹種	樹高	枝振り	延長	面積	常・落	残・伐・移
201	トベラ	1.1	0.7			常	伐
202	トベラ	0.9	0.4			常	伐
203	トベラ	1.0	0.6			常	伐
204	トベラ	1.3	0.7			常	伐
205	トベラ	1.5	1.3			常	伐
206	トベラ	1.5	1.3			常	伐
207	トベラ	1.5	1.3			常	伐
208	トベラ	1.1	0.4			常	伐
209	トベラ	1.2	0.6			常	伐
210	トウネズ	1.0	0.8			常	伐
211	キンモクセイ	1.0	1.0			常	伐
212	ウバメガシ	1.2	0.7			常	残
213	モチノキ	0.8	1.1			常	残
214	キンモクセイ	1.1	0.9			常	伐
215	キンモクセイ	1.1	1.0			常	伐
216	キンモクセイ	1.1	0.8			常	伐
217	キンモクセイ	1.4	1.0			常	伐
218	キンモクセイ	1.2	0.8			常	残
219	オオムラサキツツジ	1.3	1.4			常	残
220	ソメイヨシノ	1.3	1.5			落	残
221	オオムラサキツツジ	1.0	1.5			常	残
222	オオムラサキツツジ	1.5	1.1			常	移
223	ウバメガシ	1.0	0.8			常	伐
224	オオムラサキツツジ	0.8			4.5	常	移
225	オオムラサキツツジ	1.0			3.0	常	移
226	オオムラサキツツジ	1.0			2.5	常	移
227	オオムラサキツツジ	1.0			25.5	常	移
228	サザンカ	0.8	0.7	1.7		常	伐
229	サザンカ	0.5	0.6	1.5		常	伐
230	サザンカ	0.6	0.6	1.6		常	伐
231	イブキ	0.6	0.5	1.8		常	伐
232	オオムラサキツツジ	1.0			4.0	常	移
233	オオムラサキツツジ	1.0	0.9	3.6		常	移
234	オオムラサキツツジ	1.3	1.8	2.8		常	移
235	キンモクセイ	1.4	1.6	4.0		常	伐
236	サツキ	0.9			3.5	常	移
237	サツキツツジ	1.0			5.5	常	移
238	ユキヤナギ	0.9	0.9	2.0		落	移
239	ユキヤナギ	0.9	0.8	1.5		落	移
240	ソメイヨシノ	0.7			1.0	落	伐
241	ユキヤナギ	1.5			2.0	落	移
242	ヤツデ	1.5			6.0	常	伐
243	ウバメガシ	1.7	0.8	1.8		常	伐
244	ウバメガシ	1.4	0.6	2.0		常	伐
245	ウバメガシ	1.4	0.6	1.5		常	伐
246	ウバメガシ	1.4	0.6	4.0		常	伐
247	ウバメガシ	1.4	0.6	3.6		常	伐
248	ウバメガシ	1.5	0.8	3.5		常	伐
249	ウバメガシ	0.8	0.5	4.3		常	伐
250	ウバメガシ	0.8	0.5	2.8		常	伐

番号	樹種	樹高	枝振り	延長	面積	常・落	残・伐・移
251	ウバメガシ	0.8	0.5	2.2		常	伐
252	ウバメガシ	0.8	0.5	2.5		常	伐
253	ウバメガシ	0.8	0.6	3.7		常	伐
254	ウバメガシ	0.8	0.6	6.0		常	伐
255	アラカシ	0.6	0.6	1.6		常	伐
256	ユキヤナギ	0.8			14.5	落	伐
257	ウバメガシ	0.8	0.6	6.0		常	伐
258	ウバメガシ	0.8	0.8	9.3		常	伐
259	トベラ	1.2			1.5	常	伐
260	トベラ	1.3			2.0	常	伐
261	ウバメガシ	0.8	0.6	6.3		常	伐
262	ウバメガシ	0.7	0.7	7.7		常	伐
263	ウバメガシ	1.2			3.5	常	伐
264	ウバメガシ	0.9			1.0	常	伐
265	ユキヤナギ	0.7			13.0	落	移
266	ウバメガシ	0.9	0.6	5.7		常	残
267	ウバメガシ	0.9	0.6	2.0		常	残
268	コブシ	0.9	0.6	0.9		常	残
269	ウバメガシ	0.8	0.6	7.2		常	残
270	ウバメガシ	0.8	0.6	0.6		常	残（部分移）
271	ユキヤナギ	0.6			8.0	落	残
272	トベラ	1.5			5.5	常	残
273	ウバメガシ	0.8	0.6	10.0		常	残
274	ユキヤナギ	0.9			9.5	落	残
275	ウバメガシ	0.7	0.6	0.8		常	残
276	ウバメガシ	0.7	0.6	2.4		常	残
277	ウバメガシ	0.7	0.6	3.6		常	残
278	ウバメガシ	0.9	0.8	8.5		常	残

34）既存樹木リスト―5

凡例）　常：常緑樹、落：落葉樹　　移：移植
残：残存木、伐：伐採、伐根　　※●は木材としての再利用を検討

立木調査表【切株】図面紫数字を示す

番号	直径	常・落	残・伐・移
1	0.12	落	伐
2	0.11	落	伐
3	0.05	落	伐
4	0.03	落	伐
5	0.18	落	伐
6	0.03	落	伐
7	0.04	落	伐
8	0.03	落	伐
9	0.03	落	伐
10	0.03	落	伐
11	0.40	落	伐
12	0.60	落	伐
13	0.20	落	伐
14	0.07	落	伐
15	0.05	落	伐
16	0.33	落	伐
17	0.30	落	伐
18	0.20	落	伐
19	0.10	落	伐
20	0.15	落	伐
21	0.20	落	伐
22	0.22	落	伐
23	0.24	落	伐
24	0.40	落	伐
25	0.25	落	伐
26	0.46	落	伐
27	0.45	落	伐
28	0.43	落	伐
29	0.10	落	伐
30	0.07	落	伐
31	0.04	落	伐
32	0.05	落	伐
33	0.05	落	伐
34	0.50	落	伐
35	0.50	落	伐
36	0.20	落	伐
37	0.25	落	伐
38	0.45	落	伐
39	0.35	落	伐
40	0.35	落	伐
41	0.45	落	伐
42	0.46	落	伐
43	0.22	落	伐
44	0.50	落	伐
45	0.15	落	伐
46	0.13	落	伐
47	0.09	落	伐
48	0.13	落	伐
49	0.14	落	伐
50	0.12	落	伐

番号	直径	常・落	残・伐・移
51	0.08	落	伐
52	0.09	落	伐
53	0.10	落	伐
54	0.11	落	伐
55	0.10	落	伐
56	0.02	落	伐
57	0.05	落	伐
58	0.18	落	伐
59	0.18	落	伐
60	0.19	落	伐
61	0.19	落	伐
62	0.13	落	伐
63	0.23	落	伐
64	0.13	落	伐
65	0.13	落	伐
66	0.10	落	伐
67	0.09	落	伐
68	0.23	落	伐
69	0.26	落	伐
70	0.05	落	伐
71	0.15	落	伐
72	0.12	落	伐
73	0.11	落	伐
74	0.13	落	伐
75	0.35	落	伐
76	0.08	落	伐
77	0.09	落	伐
78	0.06	落	伐
79	0.10	落	伐
80	0.10	落	伐
81	0.20	落	伐
82	0.05	落	伐
83	0.10	落	伐
84	0.35	落	伐
85	0.10	落	伐
86	0.08	落	伐
87	0.11	落	伐
88	0.06	落	伐
89	0.10	落	伐
90	0.10	落	伐
91	0.10	落	伐
92	0.10	落	伐
93	0.06	落	伐
94	0.13	落	伐
95	0.15	落	伐
96	0.10	落	伐
97	0.15	落	伐
98	0.05	落	伐
99	0.05	落	伐
100	0.14	落	伐

番号	直径	常・落	残・伐・移
101	0.10	落	伐
102	0.08	落	伐
103	0.20	落	伐
104	0.10	落	伐
105	0.06	落	伐
106	0.15	落	伐
107	0.22	落	伐
108	0.10	落	伐
109	0.20	落	伐
110	0.13	落	伐
111	0.28	落	伐

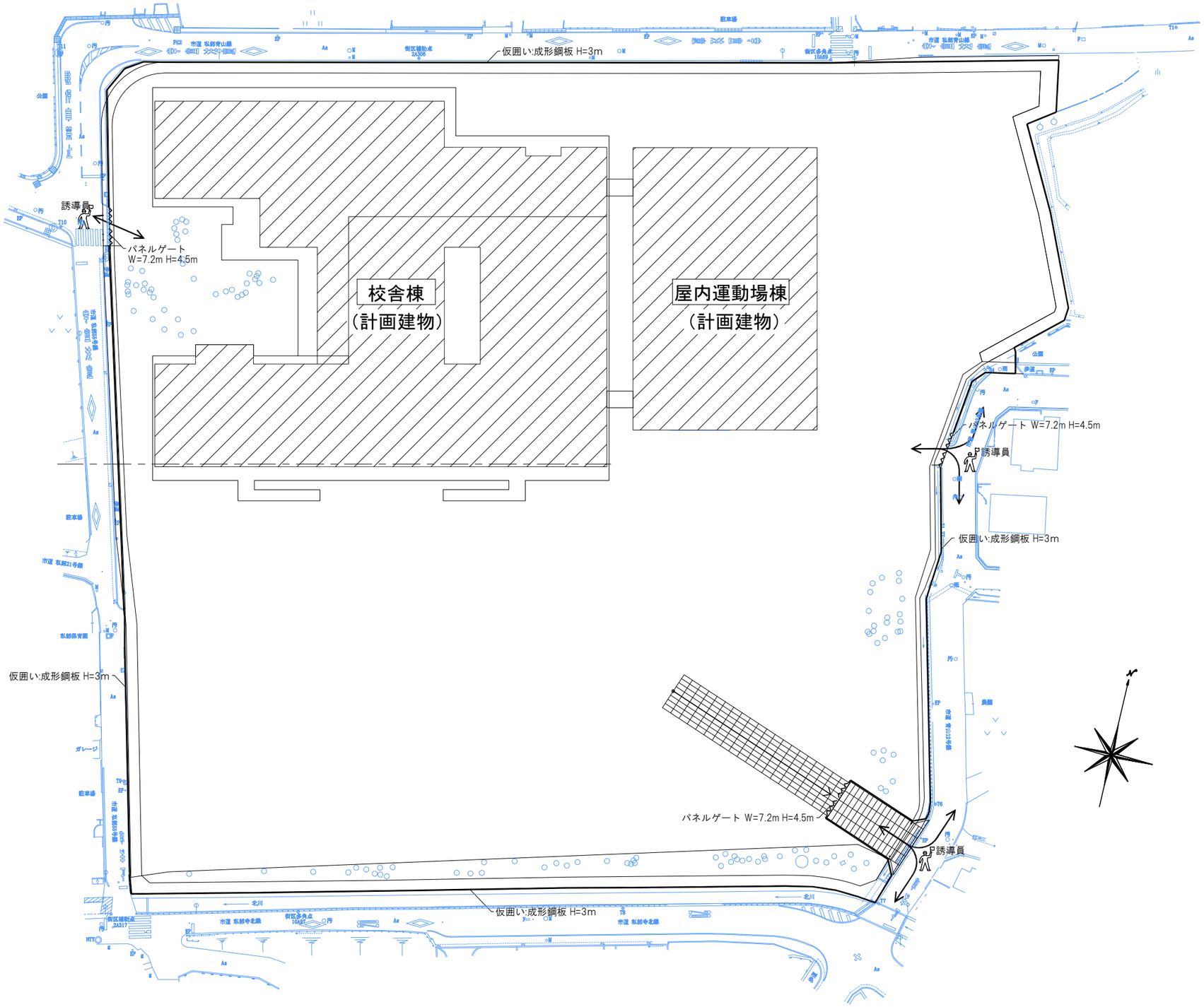
35)仮設計画図 （参考図）

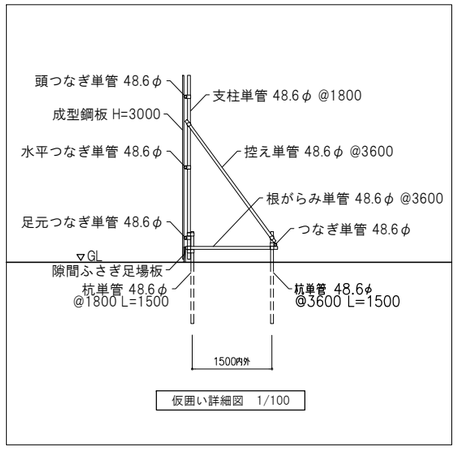
■東側乗入を中心とした仮設計画

・工事車両は、南東からの乗入（一部の大型車両は東側）を中心とし、幹線道路から最短で敷地内に乗入れる計画とし、幅員の狭い道路側への影響を最小限とした仮設計画とします。

・工事エリア内への出入口には全て誘導員を配置し、工事車両の搬出入の際の安全に配慮します。

・施工順序に応じて仮設計画設置は適切に変更し、極力近隣への影響を少なくする仮設計画とします。

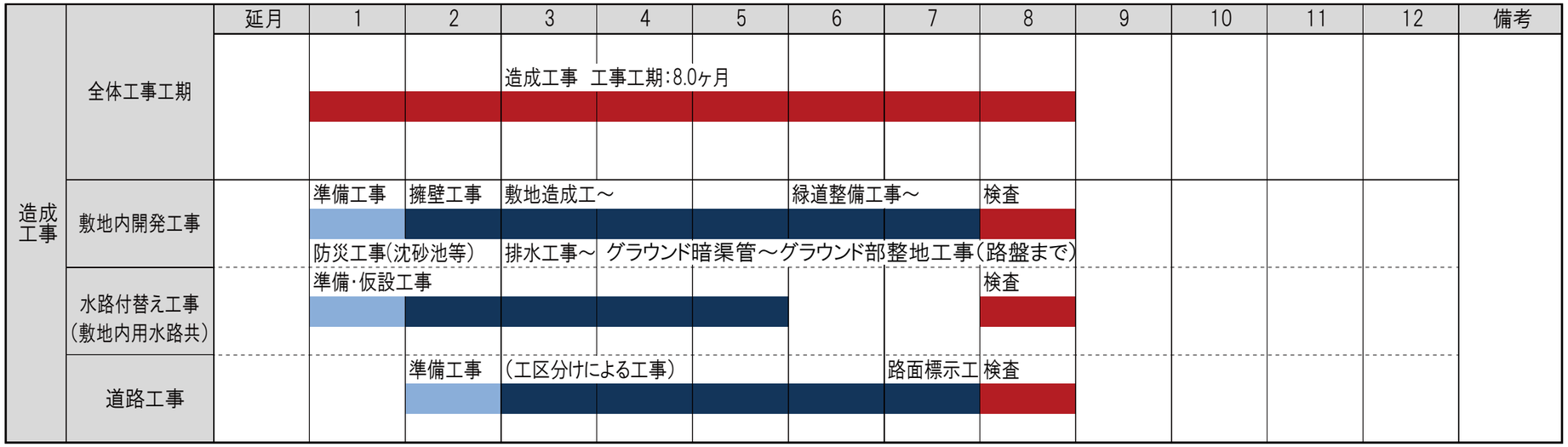




【凡例】

⟷	工事車両動線
――	仮囲い:成形鋼板 H=3m
∿∿	パネルゲート W=7.2m H=4.5m
▭	敷き鉄板 914×1829 t=22
🚶	誘導員

■概算工事工程



■建設概算工事費

造成工事	小計(直接工事費)①	150,496,330
諸経費②		58,603,670
合計　①+②		209,100,000
消費税(10%)		20,910,000
合計(税込み)		230,010,000